

医療機関名	日本赤十字社 松山赤十字病院
-------	----------------

施設基本情報

所在地	松山市文京町1番地
病床数	585床(一般:582床、感染症:3床)
がん診療連携拠点病院指定日	2007.01.31
データ収集期間	2021.01.01～2021.12.31(2021年診断症例)
平均在院日数	10.7日
入院患者のべ数	185,052人
外来患者のべ数	383,005人
院内がん登録件数	1,720件
院内がん登録件数 上位3部位 (症例区分80を除く)	大腸:238件 肺:226件 胃:208件
実務者のうち「院内がん登録実務研修」修了者	初級者4名、中級者2名(2022年1月現在)
診療科	血液内科 糖尿病・内分泌内科 高血圧内科 総合内科 肝胆膵内科 消化管内科 腎臓内科 小児科 産婦人科 外科 血管外科 乳腺外科 臨床腫瘍科 整形外科 リウマチ科 リハビリテーション科 泌尿器科 耳鼻咽喉科 眼科 皮膚科 形成外科 麻酔科 放射線診断科 放射線治療科 精神科・心療内科 歯科口腔外科 病理診断科 救急部 循環器内科 心臓血管外科 呼吸器内科 呼吸器外科 脳神経内科 脳神経外科 【全34科】(2022年1月現在)

	担当医療圏: 松山圏域 八幡浜・大洲圏域
	担当医療圏における患者住所の割合: 96.0%
	県内担当医療圏外の割合: 3.6%
	県外患者住所の割合: 0.4%

松山赤十字病院は、2007年「がん診療連携拠点病院」に認定され、その役割を果たすため、2011年4月に、がん診療体制の充実・強化を図るため院長直轄の部門として『がん診療推進室』を設置し、各部門のスタッフが恒常的に情報交換・連携することができる、患者さんを中心とした「チーム医療」を実践しています。

当院における院内がん登録2021年症例総件数は、1720件（前年：1680件）で40件増加でした。部位別登録件数では、結腸、胆嚢・胆管、肺、泌尿器が過去5年間で最も多く登録されており、特に肺ではこの5年間で50%増加していました。昨年新型コロナウイルス感染症の流行下における検診控え、受診控えの影響で減少していた胃、乳房、前立腺は、今年は増加に転じました。

症例区分では、経年的にみて『自施設診断・自施設初回治療開始』の割合が、愛媛県の58.4%と比べ当院は73.4%と昨年同様高い割合を示しています。初回治療の過程における当院が果たした役割はきわめて大きかったといえます。診断時住所では、担当医療圏である松山医療圏、八幡浜・大洲医療圏を併せると96%を占めています。中でも松山圏域の登録数が最も多く88.1%（1500件）です。年齢階級別では、愛媛県全体と比べると70歳以上の高齢患者の占める割合が高い傾向にあります。このことから、松山市を中心とした地域に密着したがん医療を提供していることがわかります。また、高血圧、糖尿病、心・肺・肝・腎疾患、脳血管疾患など合併症を持つリスクの高い高齢の患者さんを多く診療しています。

当院の近況については、2019年4月からロボット支援下手術を泌尿器科から開始し、外科、産婦人科、呼吸器外科と拡大しております。外科においては、直腸癌につづき胃癌治療にもロボット支援下手術を導入し、ロボット支援下手術が標準術式の一つとして定着してきました。また、2020年1月から「がんゲノム医療連携病院」の指定を受け、更なる医療体制の充実を図り、これを隈なく提供できるよう常に心がけています。

当院のがん診療の役割として、手術、化学療法、放射線療法及び免疫療法の各分野で最新の高度専門医療を提供できる体制で取り組み、併せて地域医療支援病院の1つでもある当院は、これまで以上に地域のかかりつけの先生方と密接に連携をとり、医療ネットワークを駆使し「がんになっても安心して暮らせる地域」の構築に貢献してまいります。

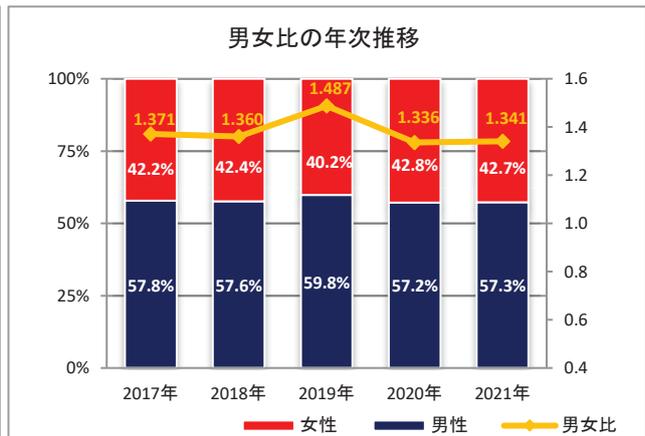
松山赤十字病院　がん診療推進室長　竹之山　光広

1. 年次推移と部位別登録数

1-1. 登録数の年次推移

診断年	2017年		2018年		2019年		2020年		2021年	
【症例区分8.80を含む】	件数	(%)								
全体	1,617		1,774		1,864		1,680		1,720	
男性	931	(57.6%)	1,024	(57.7%)	1,112	(59.7%)	961	(57.2%)	988	(57.4%)
女性	686	(42.4%)	750	(42.3%)	752	(40.3%)	719	(42.8%)	732	(42.6%)
全体	1,605		1,742		1,833		1,663		1,702	
男性	928	(57.8%)	1,004	(57.6%)	1,096	(59.8%)	951	(57.2%)	975	(57.3%)
女性	677	(42.2%)	738	(42.4%)	737	(40.2%)	712	(42.8%)	727	(42.7%)
男女比	1.371		1.360		1.487		1.336		1.341	

*男女比は女性を1としたときの男性の比率

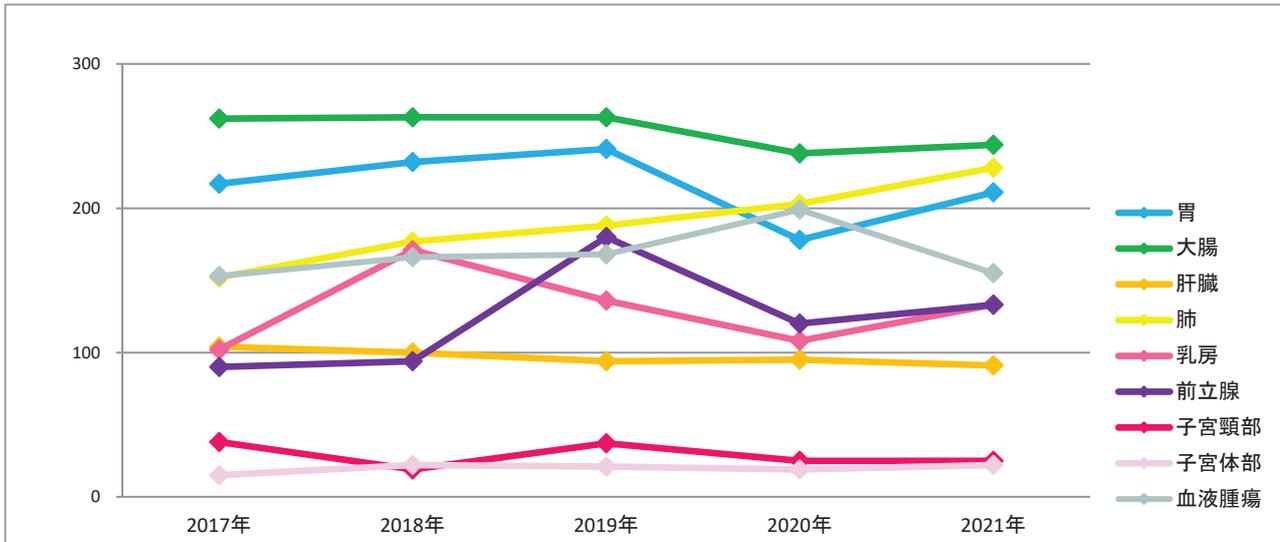


1-2. 登録数の年次推移(部位別)

診断年	2017年		2018年		2019年		2020年		2021年	
	件数	(%)								
口腔・咽頭	36	(2.2%)	43	(2.5%)	38	(2.1%)	52	(3.1%)	39	(2.3%)
食道	25	(1.6%)	30	(1.7%)	27	(1.5%)	35	(2.1%)	36	(2.1%)
胃	217	(13.5%)	232	(13.3%)	241	(13.1%)	178	(10.7%)	211	(12.4%)
結腸	177	(11.0%)	175	(10.0%)	169	(9.2%)	165	(9.9%)	182	(10.7%)
直腸	85	(5.3%)	88	(5.1%)	94	(5.1%)	73	(4.4%)	62	(3.6%)
肝臓	104	(6.5%)	100	(5.7%)	94	(5.1%)	95	(5.7%)	91	(5.3%)
胆嚢・胆管	32	(2.0%)	41	(2.4%)	34	(1.9%)	38	(2.3%)	47	(2.8%)
膵臓	55	(3.4%)	82	(4.7%)	70	(3.8%)	78	(4.7%)	61	(3.6%)
喉頭	(7~9)	--	11	(0.6%)	(7~9)	--	(7~9)	--	(7~9)	--
肺	152	(9.5%)	177	(10.2%)	188	(10.3%)	203	(12.2%)	228	(13.4%)
骨・軟部	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(4~6)	--	(1~3)	--
皮膚(黒色腫を含む)	79	(4.9%)	73	(4.2%)	76	(4.1%)	50	(3.0%)	58	(3.4%)
乳房	102	(6.4%)	171	(9.8%)	136	(7.4%)	108	(6.5%)	133	(7.8%)
子宮頸部	38	(2.4%)	19	(1.1%)	37	(2.0%)	25	(1.5%)	25	(1.5%)
子宮体部	15	(0.9%)	22	(1.3%)	21	(1.1%)	19	(1.1%)	22	(1.3%)
子宮	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
卵巣	17	(1.1%)	22	(1.3%)	15	(0.8%)	21	(1.3%)	22	(1.3%)
前立腺	90	(5.6%)	94	(5.4%)	180	(9.8%)	120	(7.2%)	133	(7.8%)
膀胱	69	(4.3%)	62	(3.6%)	81	(4.4%)	76	(4.6%)	53	(3.1%)
腎・他の尿路	55	(3.4%)	49	(2.8%)	49	(2.7%)	37	(2.2%)	61	(3.6%)
脳・中枢神経系	37	(2.3%)	30	(1.7%)	34	(1.9%)	25	(1.5%)	16	(0.9%)
甲状腺	17	(1.1%)	10	(0.6%)	28	(1.5%)	21	(1.3%)	16	(0.9%)
悪性リンパ腫	76	(4.7%)	77	(4.4%)	73	(4.0%)	98	(5.9%)	97	(5.7%)
多発性骨髄腫	20	(1.2%)	20	(1.1%)	15	(0.8%)	13	(0.8%)	19	(1.1%)
白血病	31	(1.9%)	33	(1.9%)	37	(2.0%)	48	(2.9%)	24	(1.4%)
他の造血器腫瘍	26	(1.6%)	36	(2.1%)	43	(2.3%)	40	(2.4%)	15	(0.9%)
その他	41	(2.6%)	42	(2.4%)	44	(2.4%)	33	(2.0%)	42	(2.5%)
合計	1,605		1,742		1,833		1,663		1,702	

*説明ポイント① 前年と比較し登録件数は増加した

1-3. 部位別登録数の推移

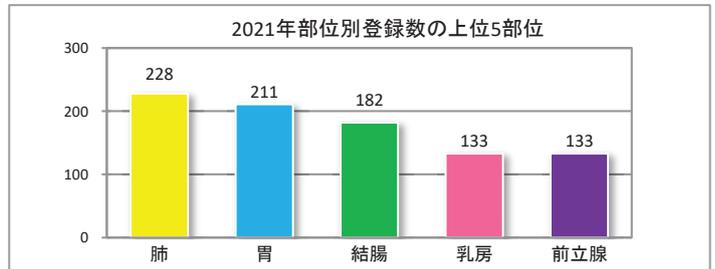


1-4. 登録数の部位別の割合



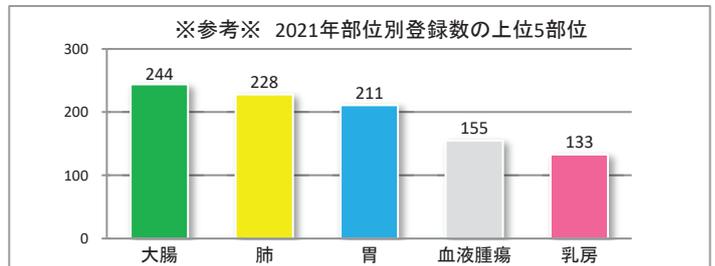
1-5. 部位別登録数の上位5部位

順位	2020年		2021年	
	部位名	件数	部位名	件数
1	肺	203	肺	228
2	胃	178	胃	211
3	結腸	165	結腸	182
4	前立腺	120	乳房	133
5	乳房	108	前立腺	133



※参考※ 結腸・直腸の合計を『大腸』、子宮頸部・子宮体部・子宮NOSの合計を『子宮』、悪性リンパ腫・多発性骨髄腫・白血病・他の血液腫瘍の合計を『血液腫瘍』としてまとめた場合の上位5部位

順位	2020年		2021年	
	部位名	件数	部位名	件数
1	大腸	238	大腸	244
2	肺	203	肺	228
3	血液腫瘍	199	胃	211
4	胃	178	血液腫瘍	155
5	前立腺	120	乳房	133

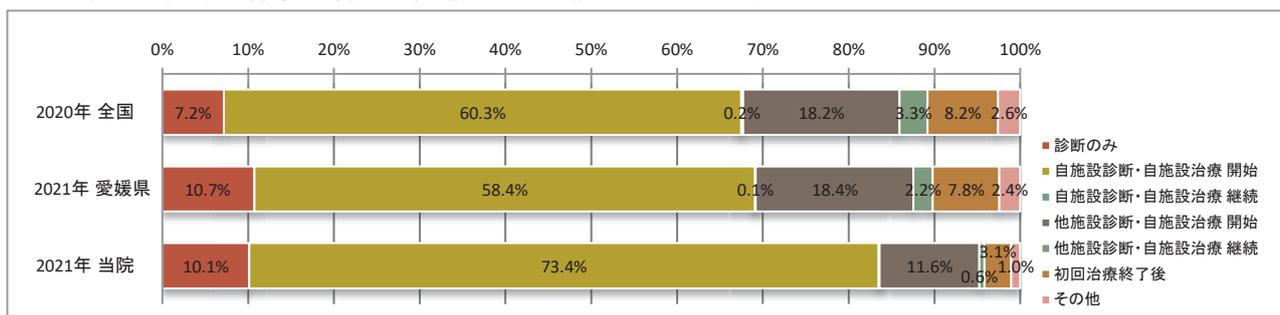


2. 症例区分

2-1. 症例区分(症例区分80を含む)

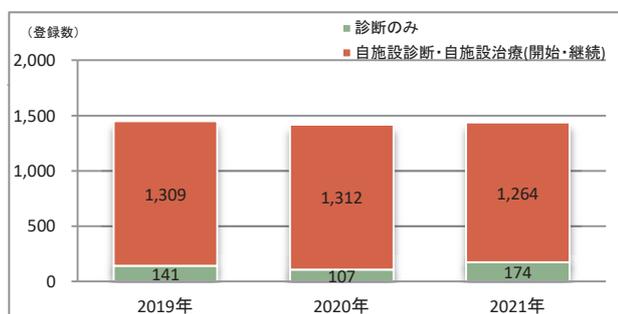
診断年	2019年		2020年		2021年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	141	(7.6%)	107	(6.4%)	174	(10.1%)
自施設診断・自施設治療 開始	1,308	(70.2%)	1,311	(78.0%)	1,262	(73.4%)
自施設診断・自施設治療 継続	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--
他施設診断・自施設治療 開始	258	(13.8%)	188	(11.2%)	200	(11.6%)
他施設診断・自施設治療 継続	15	(0.8%)	13	(0.8%)	10	(0.6%)
初回治療終了後	110	(5.9%)	43	(2.6%)	54	(3.1%)
その他	31	(1.7%)	17	(1.0%)	18	(1.0%)

2-2. 症例区分 愛媛県全体・全国値との比較(症例区分80を含む)



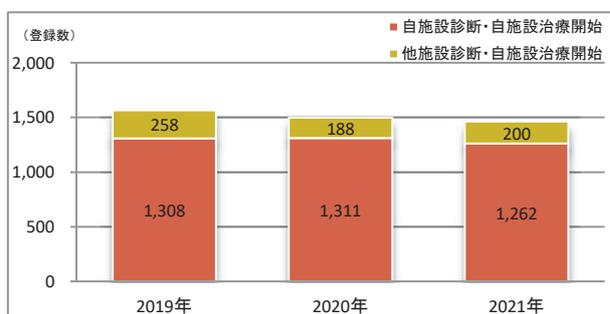
2-3. 自施設でがんと診断した症例の年次推移

(診断のみ、自施設診断・自施設治療開始、自施設診断・自施設治療継続)



2-4. 自施設初回治療開始症例の年次推移

(自施設診断・自施設治療開始、他施設診断・自施設治療開始)



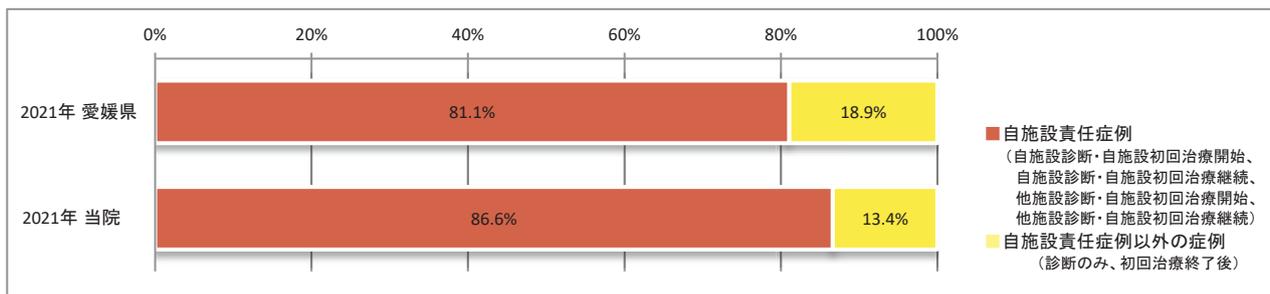
2-5. 2021年診断の症例区分の診断施設・治療施設マトリクス(症例区分80を含む)

治療施設	診断施設	
	自施設診断 (当該腫瘍について“がん”と診断された最も確かと考えられる検査が自施設初診後に行われた症例)	他施設診断 (当該腫瘍について“がん”と診断された最も確かと考えられる検査が自施設初診前にすでに行われていた症例)
自施設で初回治療せず	<診断のみ> 174	<その他> 10
自施設で初回治療開始	<自施設診断・自施設治療開始> 1,262	<他施設診断・自施設治療開始> 200
初回治療継続	<自施設診断・自施設治療継続> (1~3)	<他施設診断・自施設治療継続> 10
初回治療終了後	<初回治療終了後> 0	<初回治療終了後、その他> 57
その他	<その他> (4~6)	<その他> 0

※表中の<>は診断施設・治療施設から選択される症例区分

- *説明ポイント② 自施設診断・自施設初回治療の割合がやや低い
- *説明ポイント③ 2021年症例はロボットを用いた手術の件数が多かった

2-6. 自施設責任症例の割合の比較

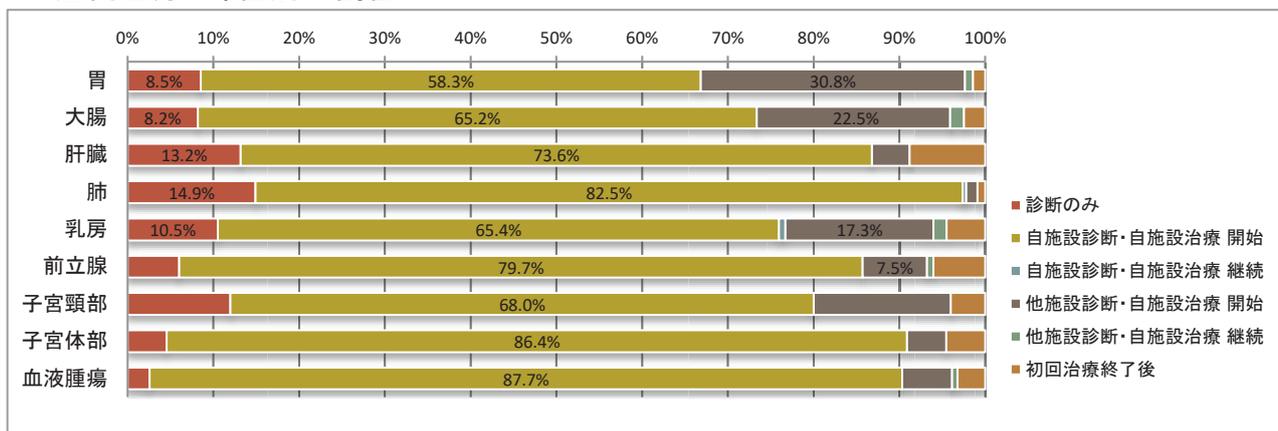


2-7. 症例区分 部位別

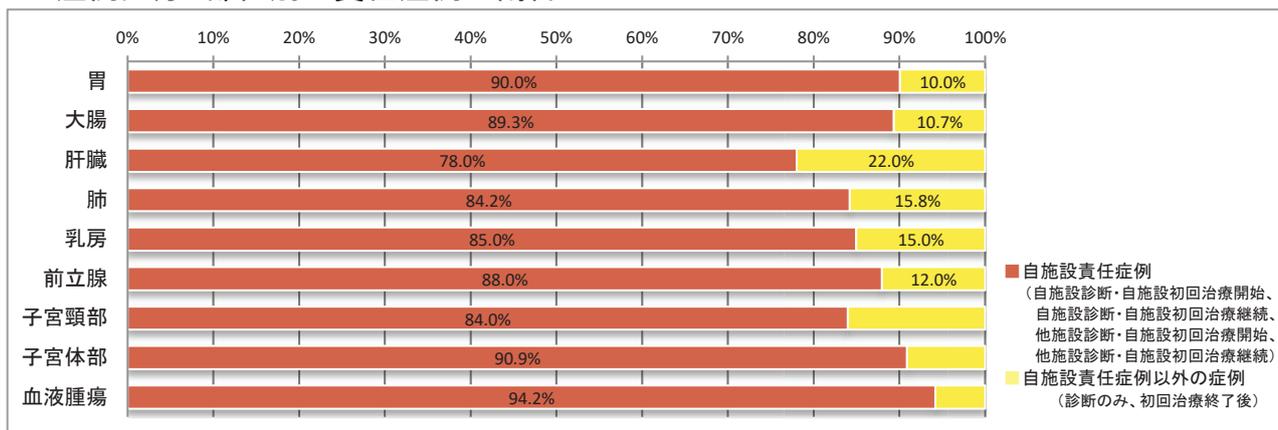
症例区分	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
	件数	(%)								
診断のみ	18	(8.5%)	20	(8.2%)	12	(13.2%)	34	(14.9%)	14	(10.5%)
自施設診断・自施設治療 開始	123	(58.3%)	159	(65.2%)	67	(73.6%)	188	(82.5%)	87	(65.4%)
自施設診断・自施設治療 継続	0	—	0	—	0	—	(1~3)	—	(1~3)	—
他施設診断・自施設治療 開始	65	(30.8%)	55	(22.5%)	(4~6)	—	(1~3)	—	23	(17.3%)
他施設診断・自施設治療 継続	(1~3)	—	(4~6)	—	0	—	0	—	(1~3)	—
初回治療終了後	(1~3)	—	(4~6)	—	(7~9)	—	(1~3)	—	(4~6)	—

症例区分	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	(7~9)	—	(1~3)	—	(1~3)	—	(4~6)	—
自施設診断・自施設治療 開始	106	(79.7%)	17	(68.0%)	19	(86.4%)	136	(87.7%)
自施設診断・自施設治療 継続	0	—	0	—	0	—	0	—
他施設診断・自施設治療 開始	10	(7.5%)	(4~6)	—	(1~3)	—	(7~9)	—
他施設診断・自施設治療 継続	(1~3)	—	0	—	0	—	(1~3)	—
初回治療終了後	(7~9)	—	(1~3)	—	(1~3)	—	(4~6)	—

2-8. 症例区分 部位別の割合



2-9. 症例区分 部位別の責任症例の割合



3. 診断時住所別

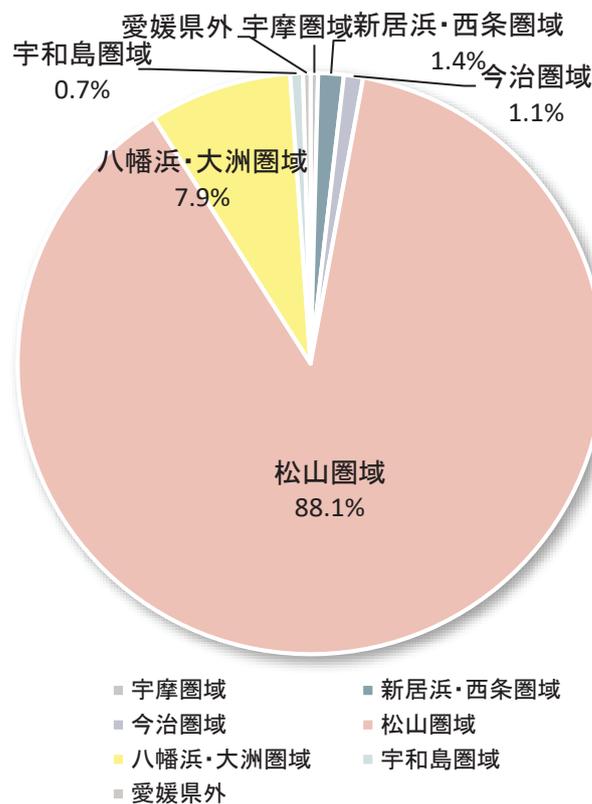
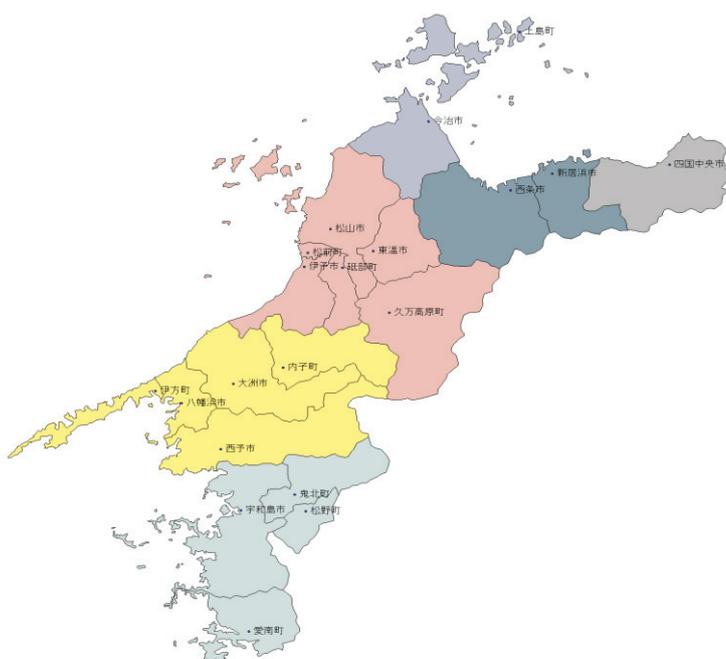
3-1. 診断時住所別

医療圏	登録数 件数	登録割合 (%)	市郡・県外	町村	登録数 件数
宇摩圏域	(7~9)	(0.4%)	四国中央市		(7~9)
新居浜・西条圏域	24	(1.4%)	新居浜市 西条市		11 13
今治圏域	18	(1.1%)	今治市 越智郡	(上島町)	18 0
松山圏域	1,500	(88.1%)	松山市 伊予市 東温市 上浮穴郡 伊予郡	(久万高原町) (松前町、砥部町)	1,340 61 19 15 65
八幡浜・大洲圏域	134	(7.9%)	八幡浜市 大洲市 西予市 喜多郡 西宇和郡	(内子町) (伊方町)	35 48 22 10 19
宇和島圏域	12	(0.7%)	宇和島市 北宇和郡 南宇和郡	(松野町、鬼北町) (愛南町)	(4~6) (1~3) (4~6)
愛媛県外	(7~9)	(0.4%)	高知県 香川県 徳島県 その他		(1~3) (4~6) 0 (1~3)
合計(全登録数)					1,702

担当医療圏

全登録数に占める担当
医療圏の登録数割合
(担当医療圏登録数/全登録数)

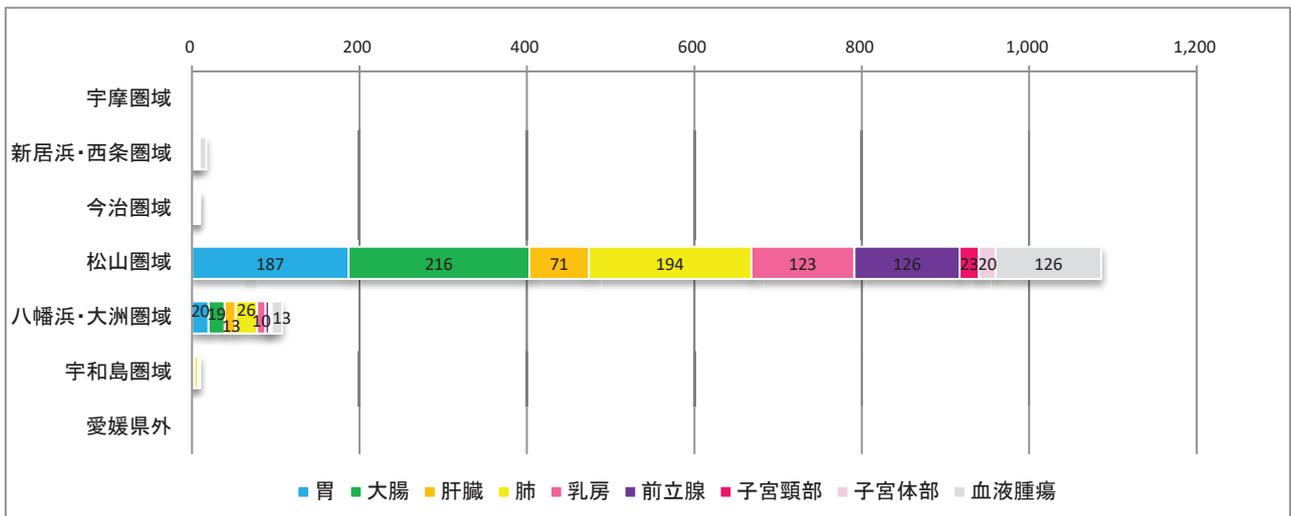
96.0%



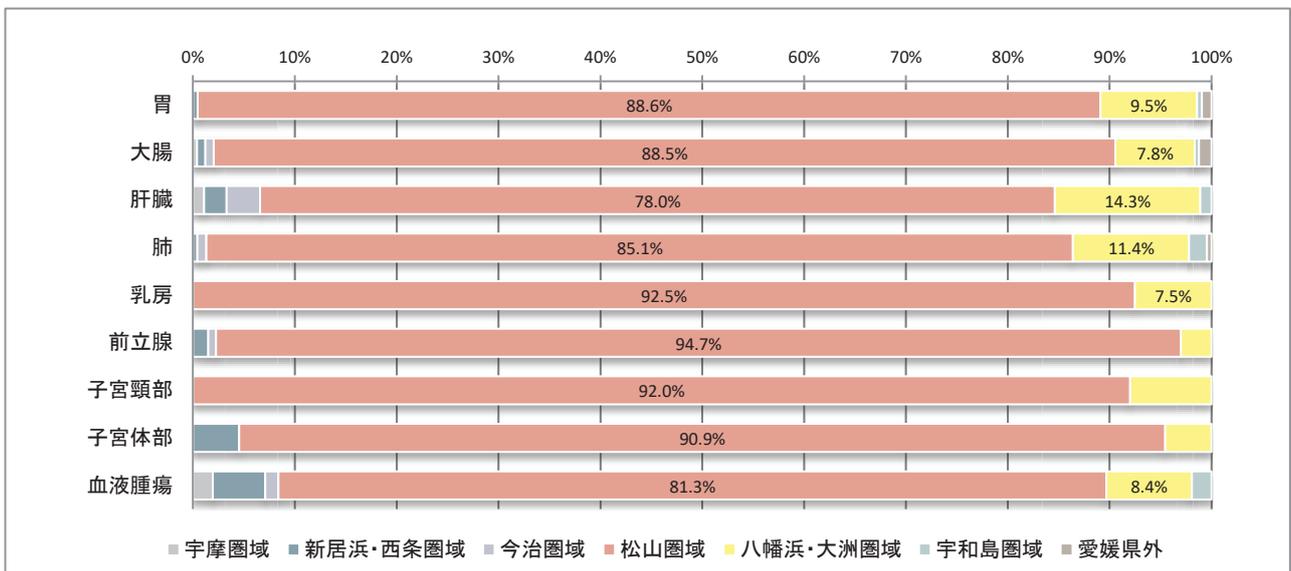
*説明ポイント④ 担当医療圏が96%である

3-2. 診断時住所(医療圏域)別部位別の登録数

医療圏	胃	大腸	肝臓	肺	乳房	前立腺	子宮頸部	子宮体部	血液腫瘍
	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数
宇摩圏域	0	(1~3)	(1~3)	0	0	0	0	0	(1~3)
新居浜・西条圏域	(1~3)	(1~3)	(1~3)	(1~3)	0	(1~3)	0	(1~3)	(7~9)
今治圏域	0	(1~3)	(1~3)	(1~3)	0	(1~3)	0	0	(1~3)
松山圏域	187	216	71	194	123	126	23	20	126
八幡浜・大洲圏域	20	19	13	26	10	(4~6)	(1~3)	(1~3)	13
宇和島圏域	(1~3)	(1~3)	(1~3)	(4~6)	0	0	0	0	(1~3)
愛媛県外	(1~3)	(1~3)	0	(1~3)	0	0	0	0	0
部位別合計	211	244	91	228	133	133	25	22	155
部位別の登録数に占める 担当医療圏の登録割合 (担当医療圏登録数/登録数)	98.1%	96.3%	92.3%	96.5%	100.0%	97.7%	100.0%	95.5%	89.7%



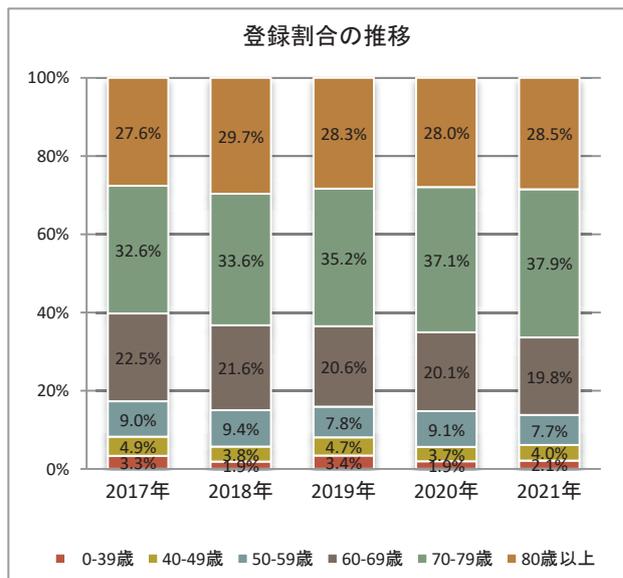
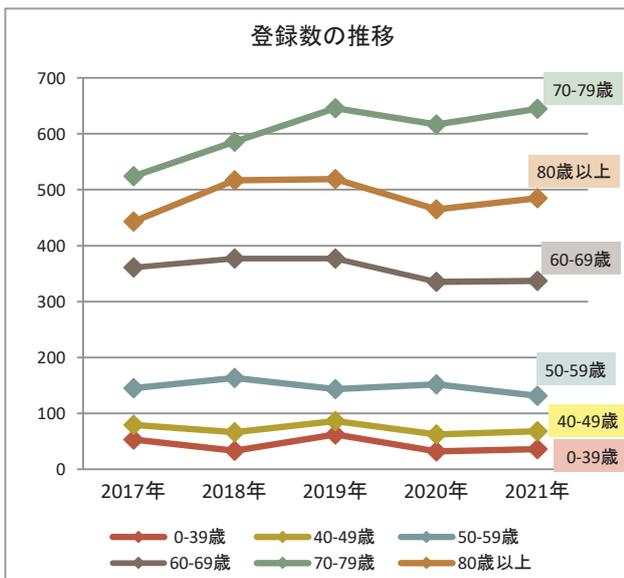
3-3. 部位別医療圏域別の登録割合



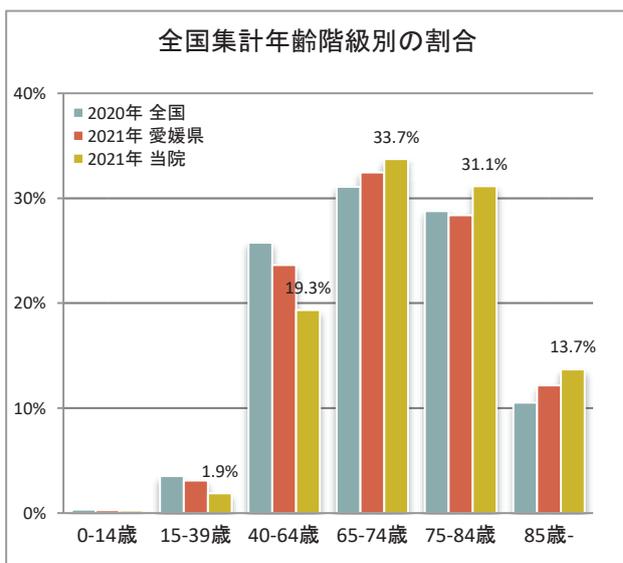
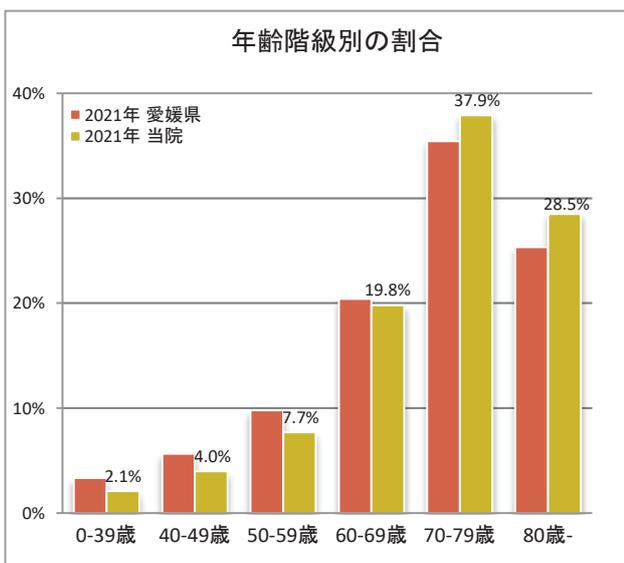
4. 年齢の割合

4-1. 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2017年		2018年		2019年		2020年		2021年	
	件数	(%)								
0-39歳	53	(3.3%)	33	(1.9%)	62	(3.4%)	32	(1.9%)	36	(2.1%)
40-49歳	79	(4.9%)	66	(3.8%)	86	(4.7%)	62	(3.7%)	68	(4.0%)
50-59歳	145	(9.0%)	163	(9.4%)	143	(7.8%)	152	(9.1%)	131	(7.7%)
60-69歳	361	(22.5%)	377	(21.6%)	377	(20.6%)	335	(20.1%)	337	(19.8%)
70-79歳	524	(32.6%)	586	(33.6%)	646	(35.2%)	617	(37.1%)	645	(37.9%)
80歳-	443	(27.6%)	517	(29.7%)	519	(28.3%)	465	(28.0%)	485	(28.5%)



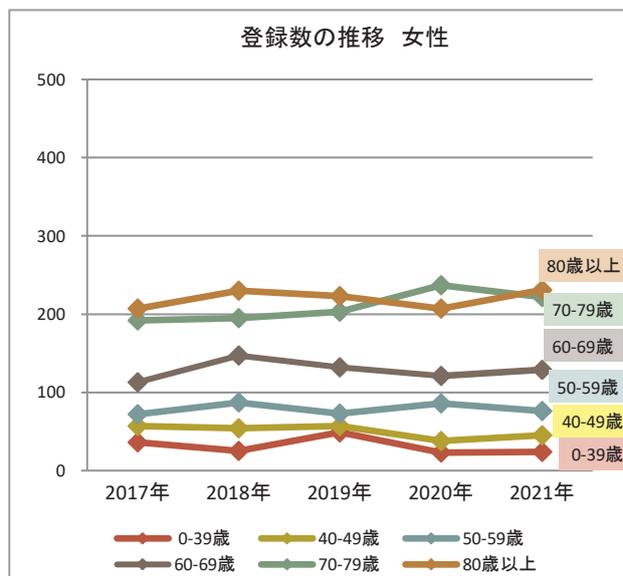
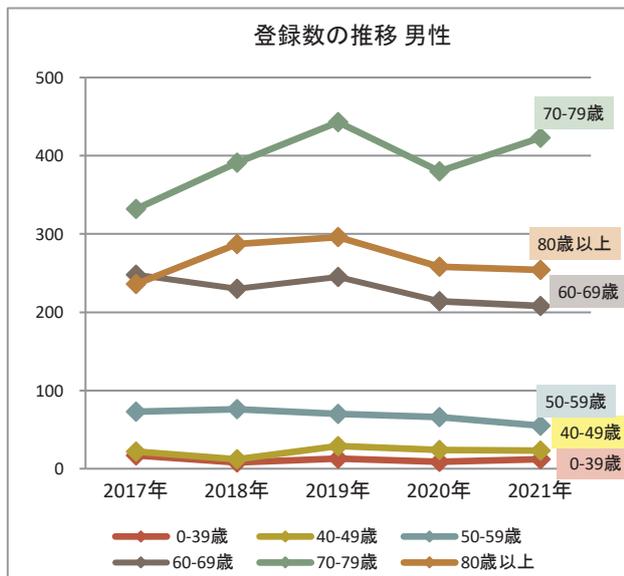
4-2. 年齢階級別登録割合 愛媛県全体・全国値との比較



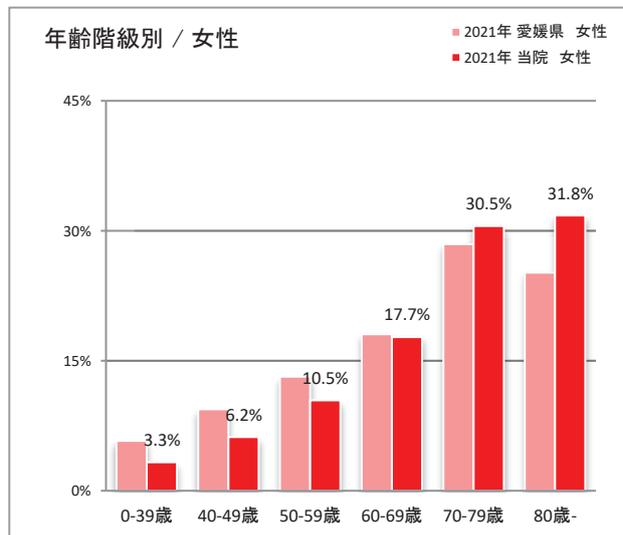
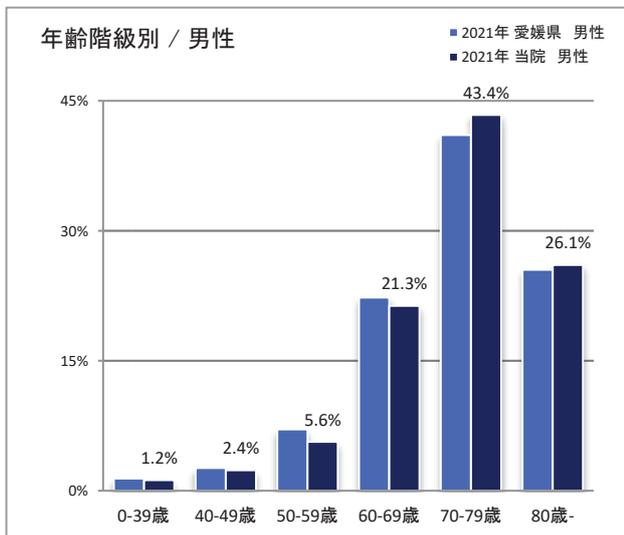
*説明ポイント⑤ 70歳以上の登録割合が6割以上である

4-3. 男女別 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2017年		2018年		2019年		2020年		2021年	
	件数	(%)								
男性										
0-39歳	17	(1.8%)	(7~9)	—	13	(1.2%)	(7~9)	—	12	(1.2%)
40-49歳	22	(2.4%)	12	(1.2%)	29	(2.6%)	24	(2.5%)	23	(2.4%)
50-59歳	73	(7.9%)	76	(7.6%)	70	(6.4%)	66	(6.9%)	55	(5.6%)
60-69歳	248	(26.7%)	230	(22.9%)	245	(22.4%)	214	(22.5%)	208	(21.3%)
70-79歳	332	(35.8%)	391	(38.9%)	443	(40.4%)	380	(40.0%)	423	(43.4%)
80歳-	236	(25.4%)	287	(28.6%)	296	(27.0%)	258	(27.1%)	254	(26.1%)
女性										
0-39歳	36	(5.3%)	25	(3.4%)	49	(6.6%)	23	(3.2%)	24	(3.3%)
40-49歳	57	(8.4%)	54	(7.3%)	57	(7.7%)	38	(5.3%)	45	(6.2%)
50-59歳	72	(10.6%)	87	(11.8%)	73	(9.9%)	86	(12.1%)	76	(10.5%)
60-69歳	113	(16.7%)	147	(19.9%)	132	(17.9%)	121	(17.0%)	129	(17.7%)
70-79歳	192	(28.4%)	195	(26.4%)	203	(27.5%)	237	(33.3%)	222	(30.5%)
80歳-	207	(30.6%)	230	(31.2%)	223	(30.3%)	207	(29.1%)	231	(31.8%)



4-4. 男女別 年齢階級別登録割合 愛媛県全体との比較

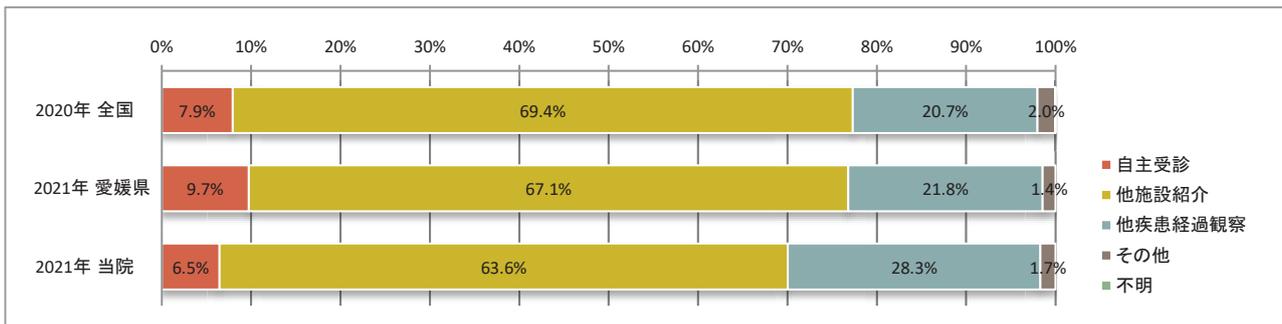


5. 来院経路

5-1. 来院経路

診断年	2019年		2020年		2021年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	146	(8.0%)	106	(6.4%)	110	(6.5%)
他施設紹介	1,136	(62.0%)	1,069	(64.3%)	1,082	(63.6%)
他疾患経過観察	519	(28.3%)	458	(27.5%)	481	(28.3%)
その他	32	(1.7%)	30	(1.8%)	29	(1.7%)
不明	0	--	0	--	0	--

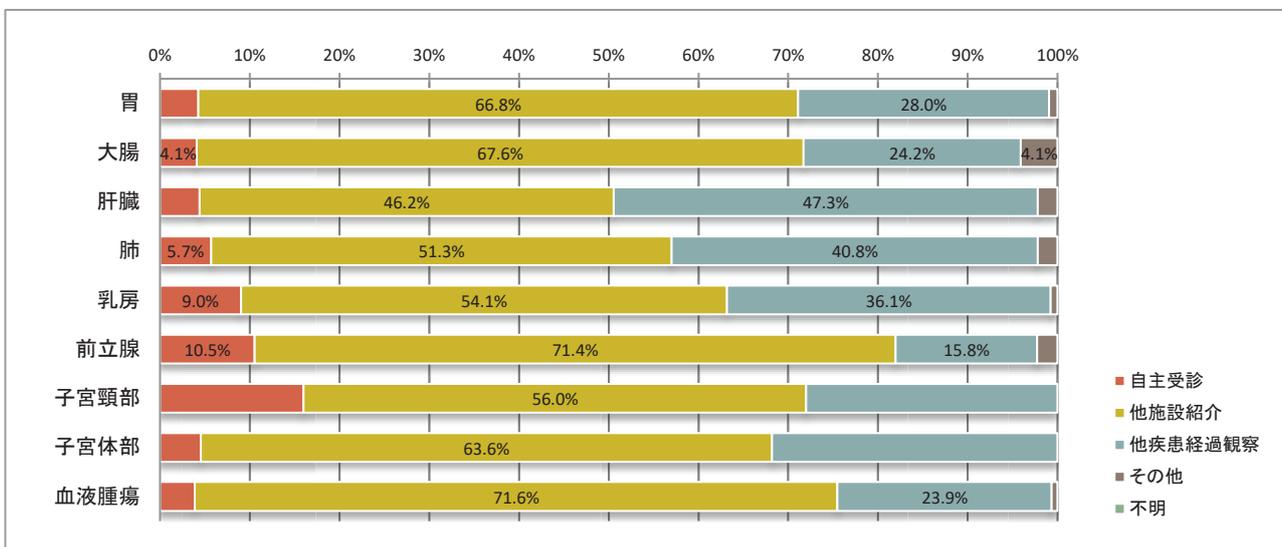
5-2. 来院経路 愛媛県全体・全国値との比較



5-3. 来院経路 部位別

	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	(7~9)	--	10	(4.1%)	(4~6)	--	13	(5.7%)	12	(9.0%)
他施設紹介	141	(66.8%)	165	(67.6%)	42	(46.2%)	117	(51.3%)	72	(54.1%)
他疾患経過観察	59	(28.0%)	59	(24.2%)	43	(47.3%)	93	(40.8%)	48	(36.1%)
その他	(1~3)	--	10	(4.1%)	(1~3)	--	(4~6)	--	(1~3)	--
不明	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	14	(10.5%)	(4~6)	--	(1~3)	--	(4~6)	--
他施設紹介	95	(71.4%)	14	(56.0%)	14	(63.6%)	111	(71.6%)
他疾患経過観察	21	(15.8%)	(7~9)	--	(7~9)	--	37	(23.9%)
その他	(1~3)	--	0	--	0	--	(1~3)	--
不明	0	--	0	--	0	--	0	--



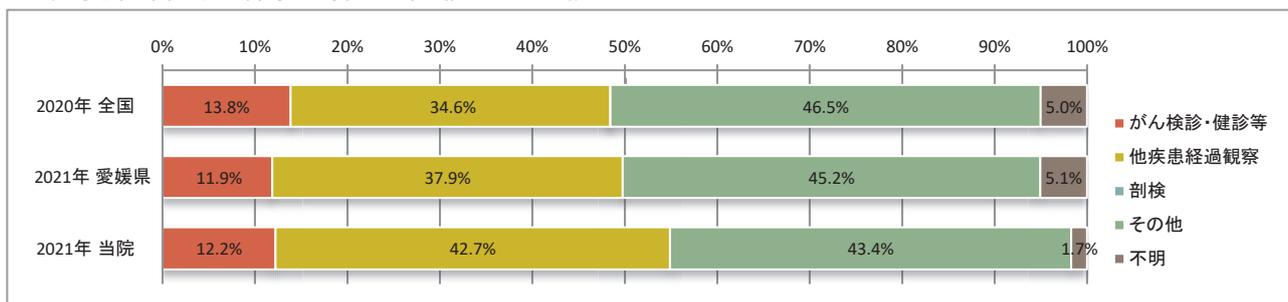
*説明ポイント⑥ 前年と比較すると自主受診、他疾患経過観察の割合が当院は高い

6. 発見経緯

6-1. 発見経緯

診断年	2019年		2020年		2021年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健康診断・人間ドック	172	(9.4%)	130	(7.8%)	208	(12.2%)
他疾患経過観察	786	(42.9%)	706	(42.5%)	726	(42.7%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--
その他	791	(43.2%)	782	(47.0%)	739	(43.4%)
不明	84	(4.6%)	45	(2.7%)	29	(1.7%)

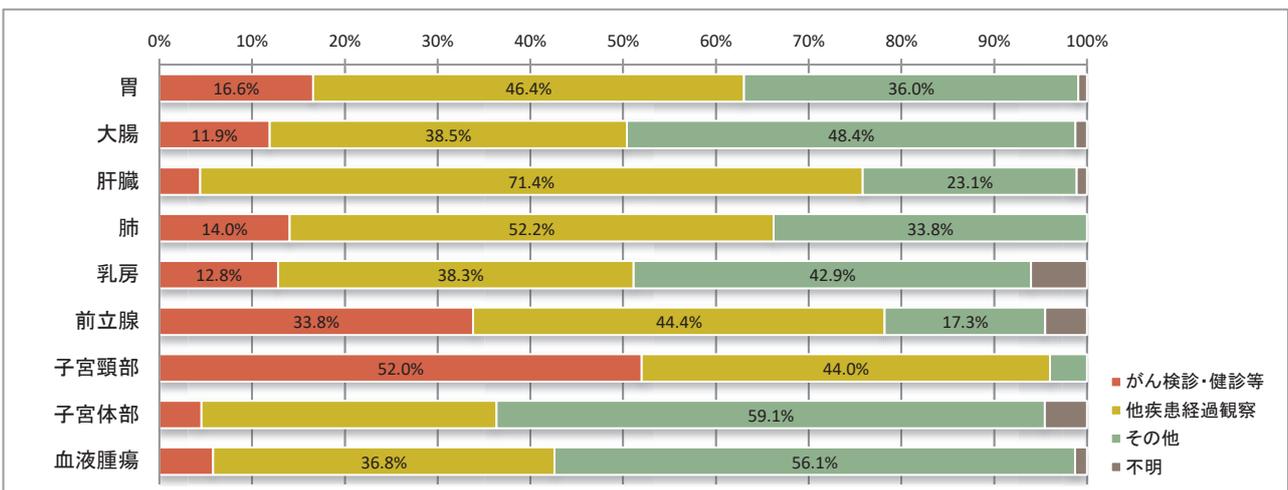
6-2. 発見経緯 愛媛県全体・全国値との比較



6-3. 発見経緯 部位別

	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健康診断・人間ドック	35	(16.6%)	29	(11.9%)	(4~6)	--	32	(14.0%)	17	(12.8%)
他疾患経過観察	98	(46.4%)	94	(38.5%)	65	(71.4%)	119	(52.2%)	51	(38.3%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
その他	76	(36.0%)	118	(48.4%)	21	(23.1%)	77	(33.8%)	57	(42.9%)
不明	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	0	--	(7~9)	--

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健康診断・人間ドック	45	(33.8%)	13	(52.0%)	(1~3)	--	(7~9)	--
他疾患経過観察	59	(44.4%)	11	(44.0%)	(7~9)	--	57	(36.8%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--	0	--
その他	23	(17.3%)	(1~3)	--	13	(59.1%)	87	(56.1%)
不明	(4~6)	--	0	--	(1~3)	--	(1~3)	--

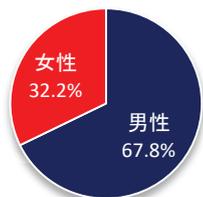


*説明ポイント⑦ 発見経緯が「がん検診・健診等」である症例は前立腺の登録件数が最多

7-1. 部位別：胃

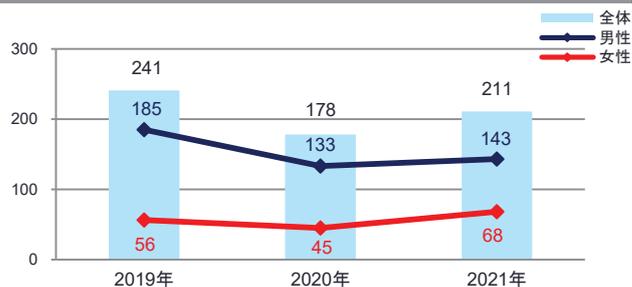
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	211
男性	143
女性	68

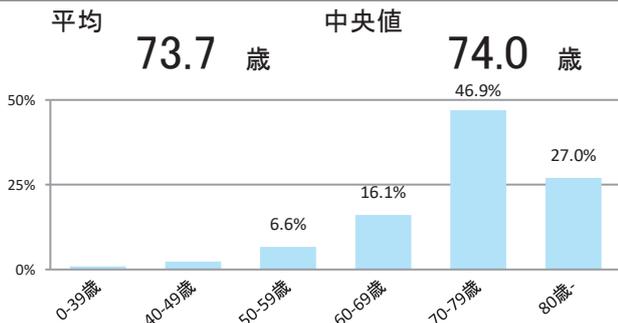


当院全登録数に占める胃がんの割合 **12.4%**

2. 登録数の年次推移

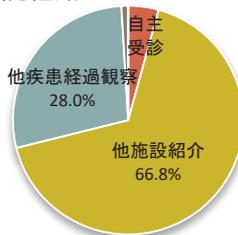


3. 年齢

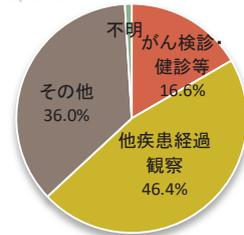


4. 来院経路と発見経緯

来院経路

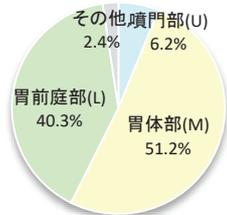


発見経緯

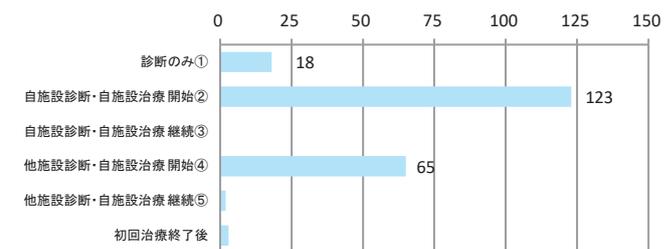


5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数	局在コード	部位名	登録数
C16.0	噴門	(7~9)	C16.5	胃小彎	0
C16.1	胃底部	(4~6)	C16.6	胃大彎	0
C16.2	胃体部	108	C16.8	胃の境界部	0
C16.3	胃前庭部	82	C16.9	胃NOS	(4~6)
C16.4	幽門	(1~3)			



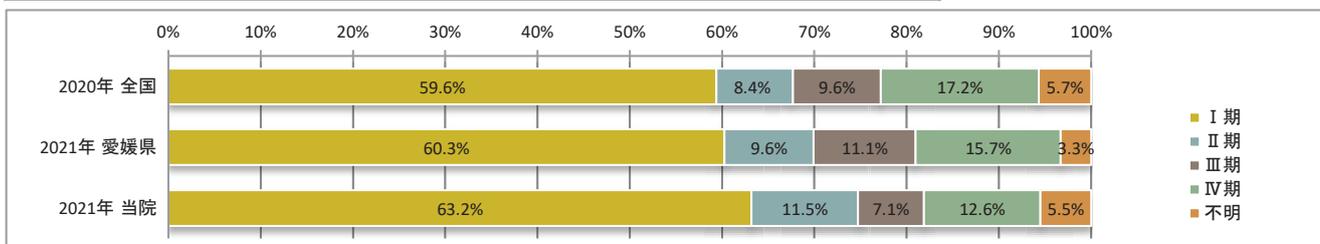
6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	190	90.0%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	141	66.8%

7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

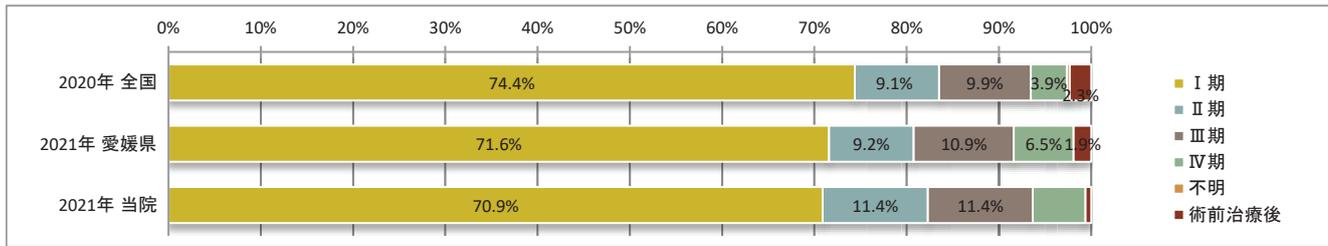
2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数		115	21	13	23	10	182
割合		63.2%	11.5%	7.1%	12.6%	5.5%	



8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

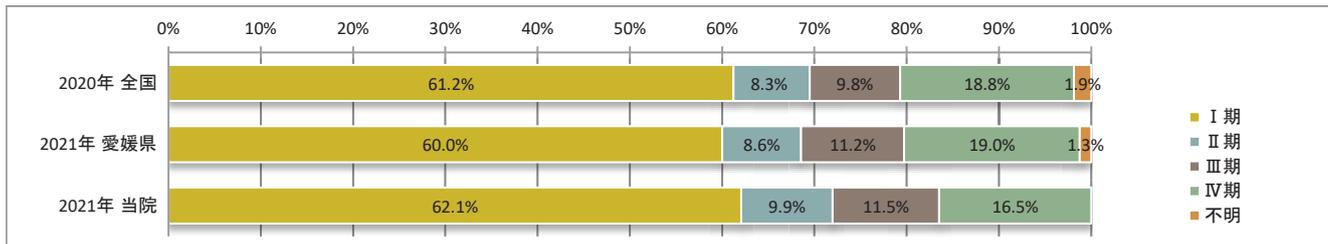
2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数		112	17	18	(7~9)	0	(1~3)
割合		70.9%	10.8%	11.4%	--	--	--

2021年	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
件数	0	(1~3)	0	0	0	0	158
割合	--	--	--	--	--	--	



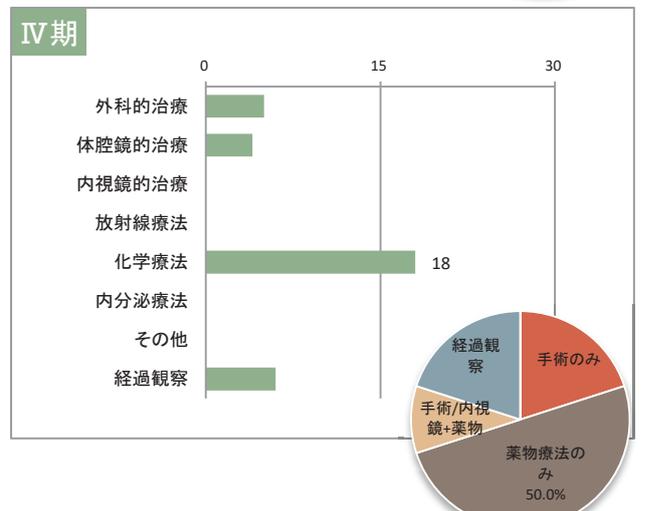
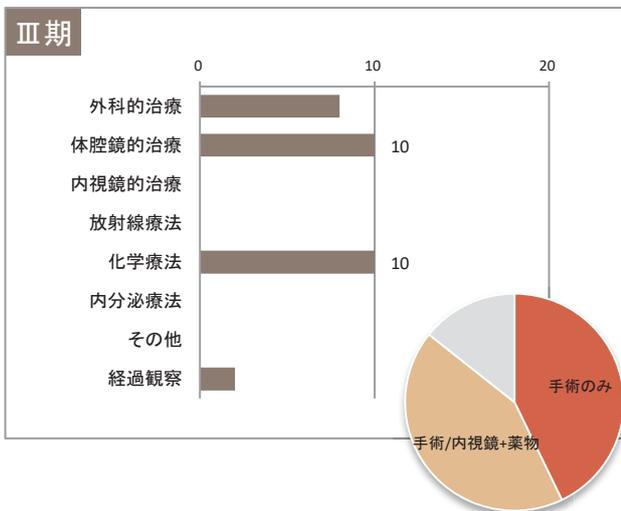
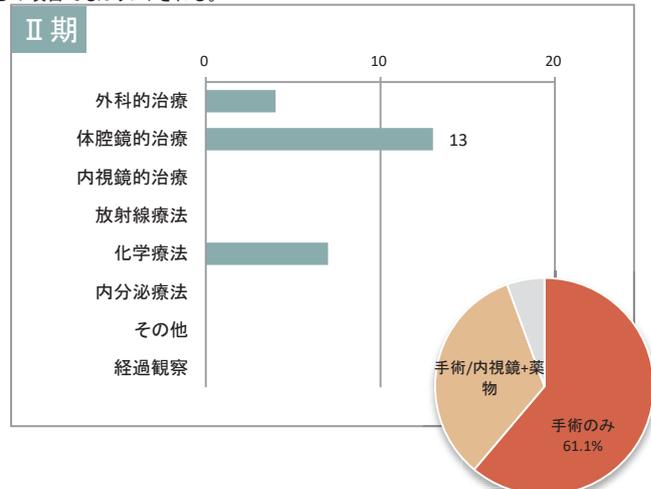
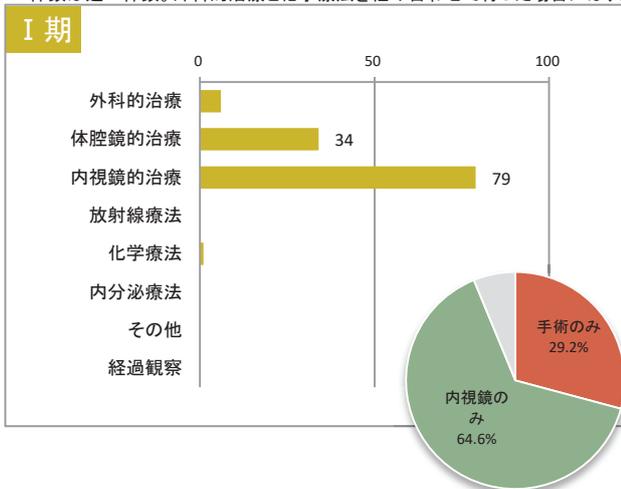
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数		113	18	21	30	0	182
割合		62.1%	9.9%	11.5%	16.5%	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

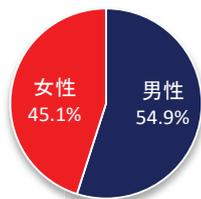
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-2. 部位別：大腸

1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	244
男性	134
女性	110

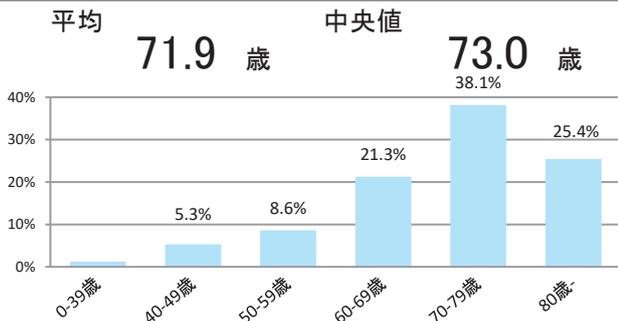


当院全登録数に占める大腸がんの割合 **14.3%**

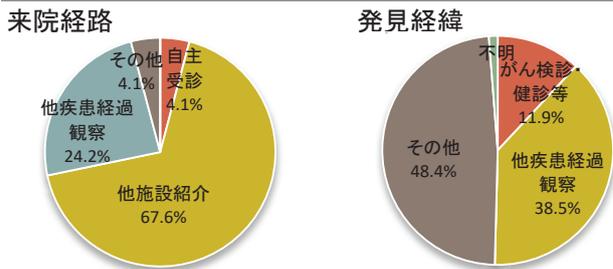
2. 登録数の年次推移



3. 年齢



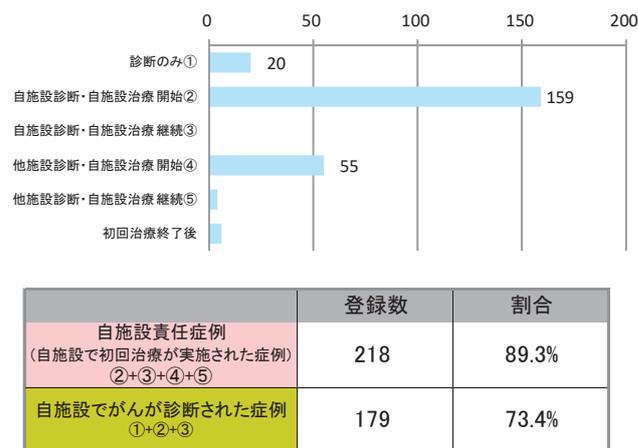
4. 来院経路と発見経緯



5. 詳細部位別登録数

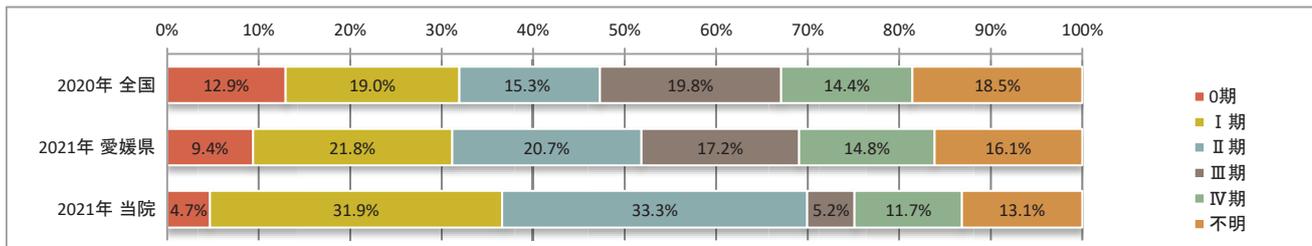
局在コード	部位名	登録数	局在コード	部位名	登録数
C18.0	盲腸	12	C19.9	直腸S状結腸	12
C18.1	虫垂	(1~3)	C20.9	直腸	50
C18.2	上行結腸	48			
C18.3	右結腸曲	0			
C18.4	横行結腸	28			
C18.5	左結腸曲	0			
C18.6	下行結腸	15			
C18.7	S状結腸	77			
C18.8	境界部病巣	0			
C18.9	詳細部位不明	(1~3)			

6. 症例区分



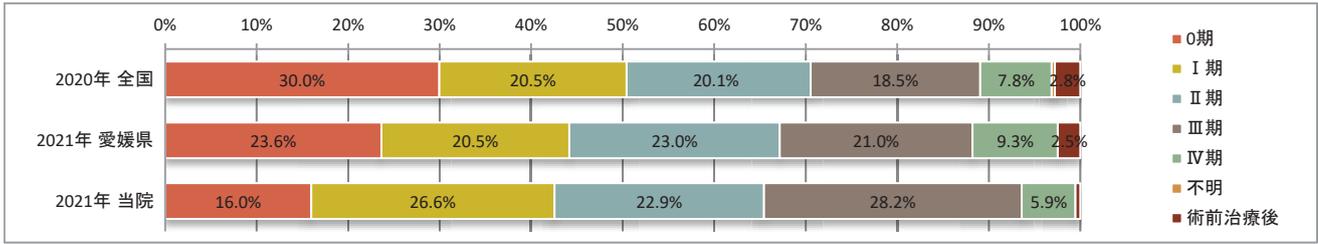
7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	10	68	71	11	25	28	213
割合	4.7%	31.9%	33.3%	5.2%	11.7%	13.1%	



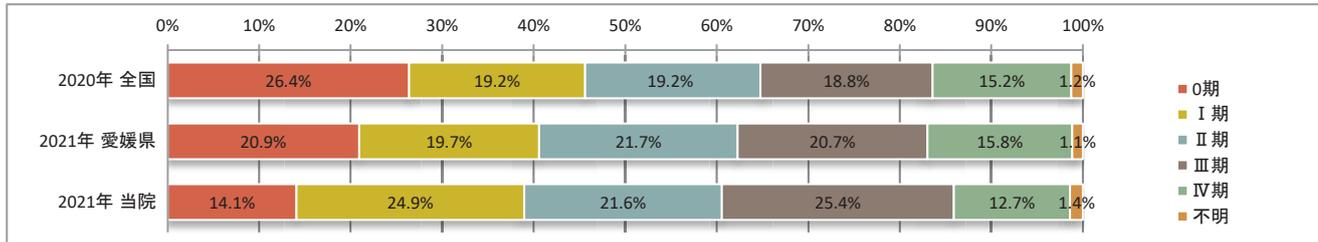
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	30	50	43	53	11	0	(1~3)
割合	16.0%	26.6%	22.9%	28.2%	5.9%	--	--
件数	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
件数	0	0	0	0	0	0	188
割合	--	--	--	--	--	--	



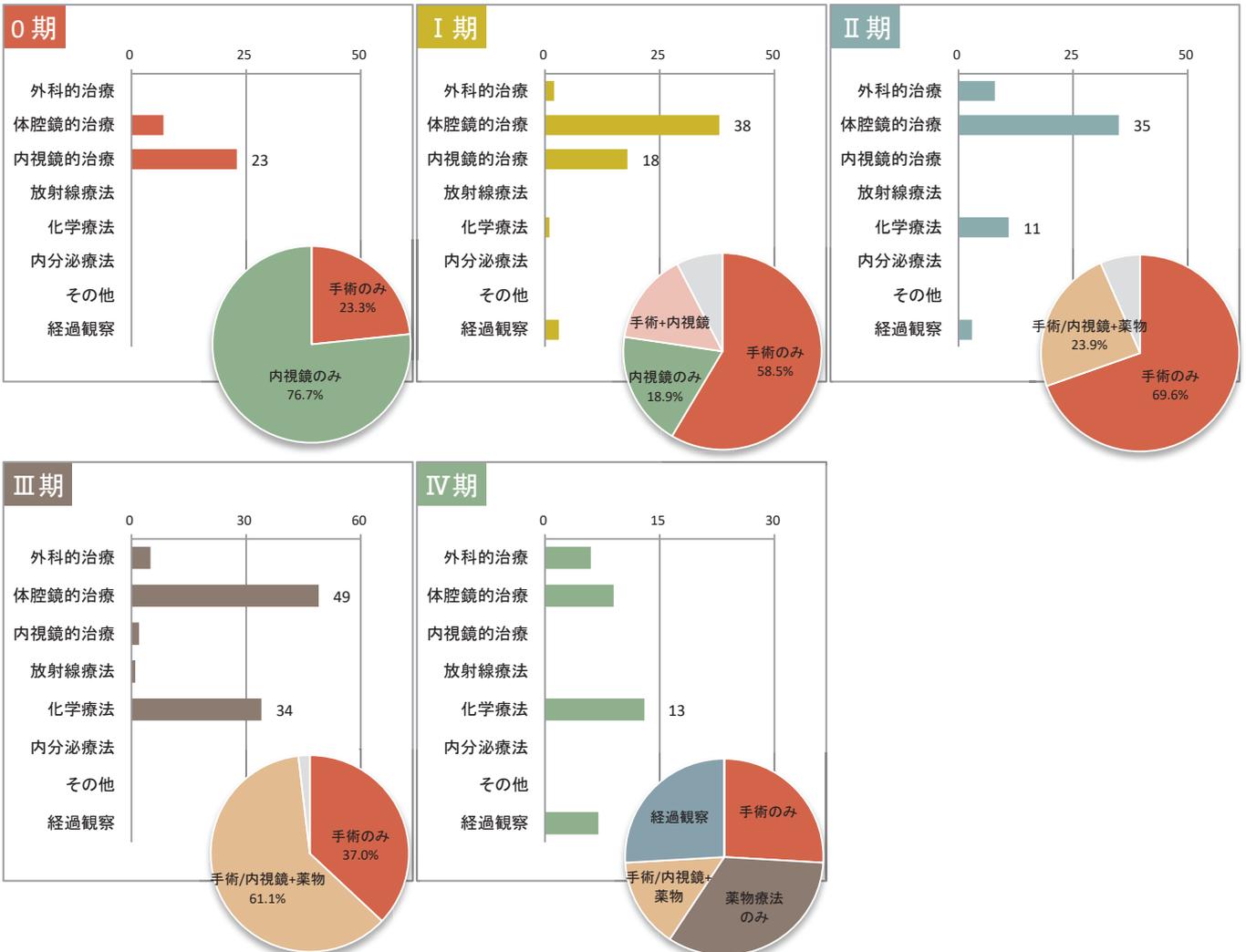
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	Ⅱ期	Ⅲ期	Ⅳ期	不明	合計
件数	30	53	46	54	27	(1~3)	213
割合	14.1%	24.9%	21.6%	25.4%	12.7%	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

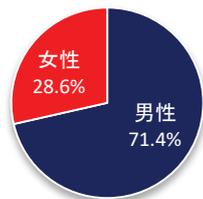
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせで行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-3. 部位別：肝臓

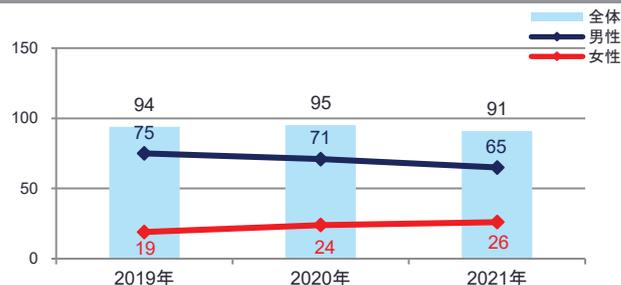
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	91
男性	65
女性	26

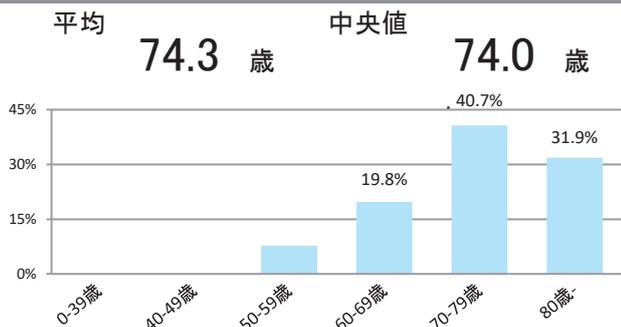


当院全登録数に占める肝臓がんの割合 **5.3%**

2. 登録数の年次推移

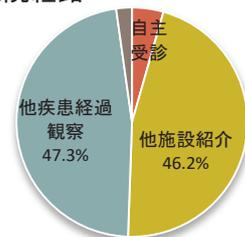


3. 年齢

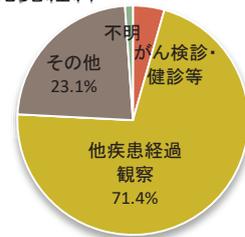


4. 来院経路と発見経緯

来院経路



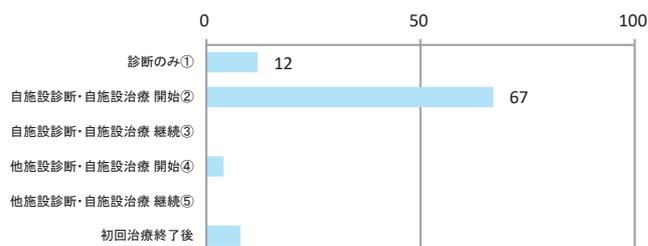
発見経緯



5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C220	肝	81
C221	肝内胆管	10

6. 症例区分



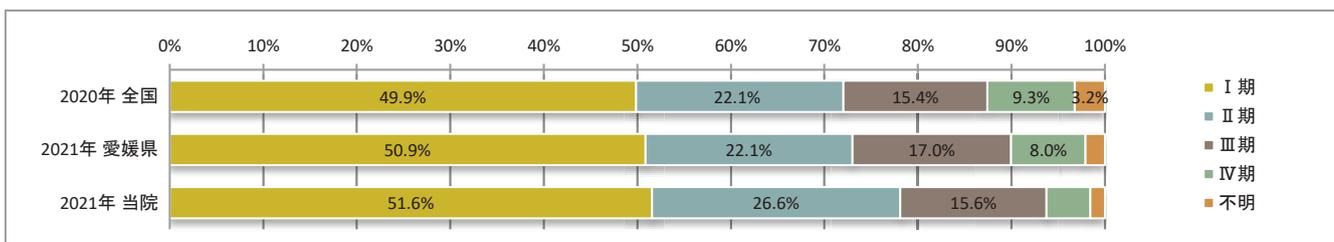
	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	71	78.0%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	79	86.8%

7. 病期分類対象の癌腫別登録数

局在コード	組織分類	登録数
C220	肝細胞癌	81
C221	肝内胆管癌	10

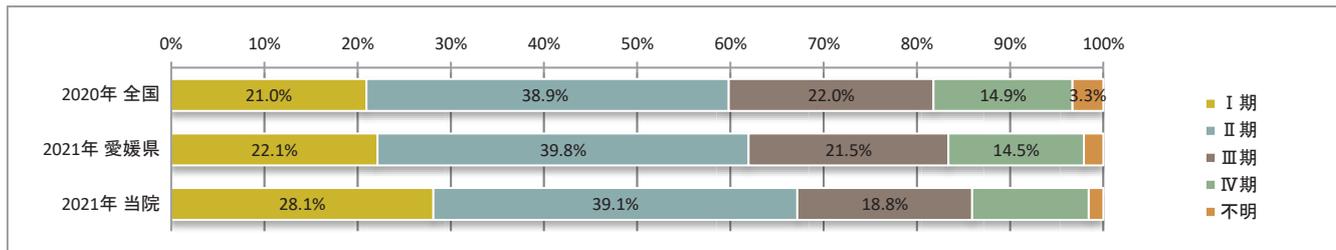
8. UICC TNM 肝細胞癌の治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数		33	17	10	(1~3)	(1~3)	64
割合		51.6%	26.6%	15.6%	--	--	



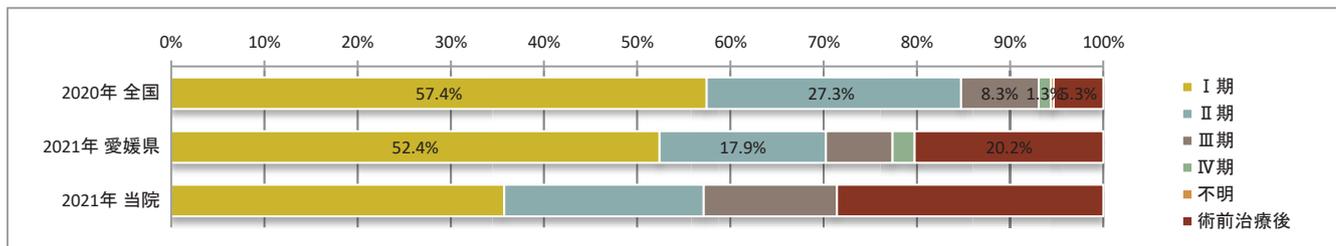
9. 取扱い規約 肝細胞癌の治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(初回治療実施症例)、病期分類対象のみ>

2021年	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	18	25	12	(7~9)	(1~3)	64
割合	28.1%	39.1%	18.8%	--	--	



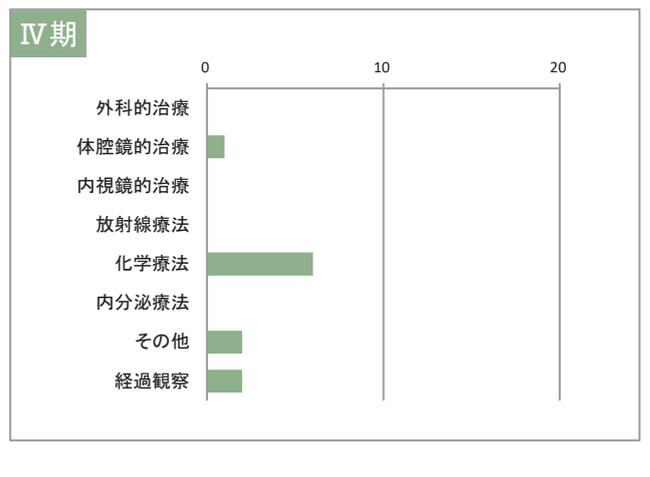
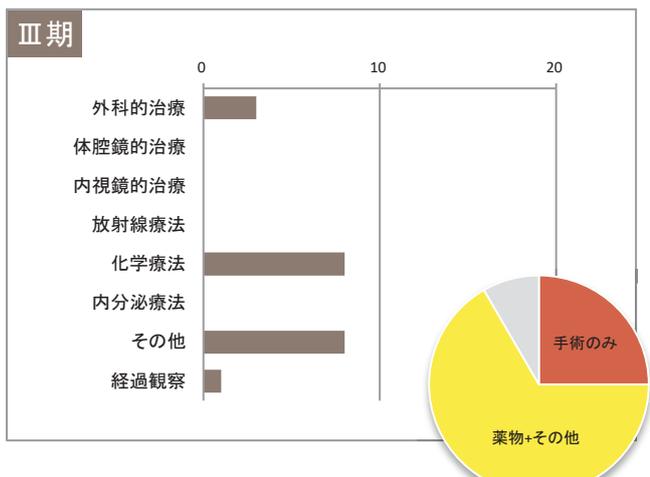
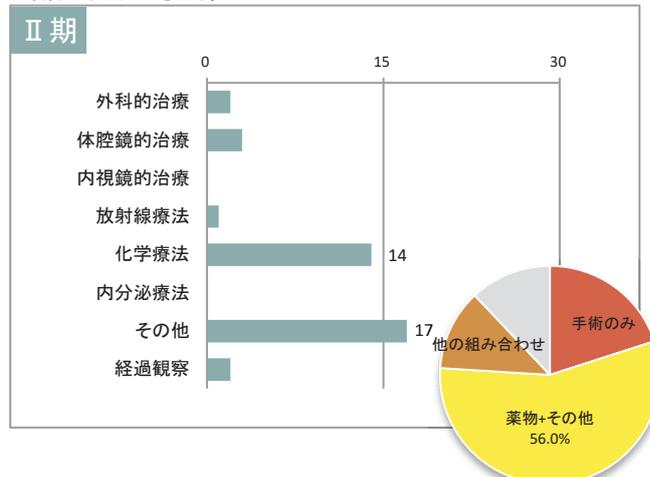
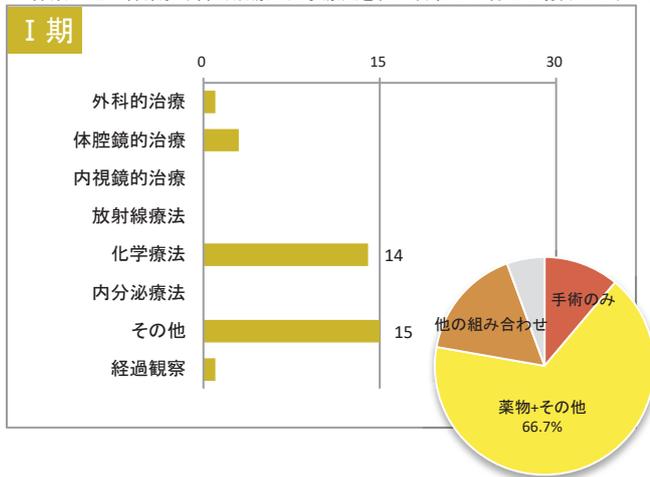
10. UICC TNM 肝細胞癌の術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	(4~6)	(1~3)	(1~3)	0	0	(4~6)
割合	--	--	--	--	--	--
	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
件数	0	0	0	0	0	14
割合	--	--	--	--	--	



11. 取扱い規約 肝細胞癌の治療前ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-4. 部位別:肺

1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	228
男性	165
女性	63

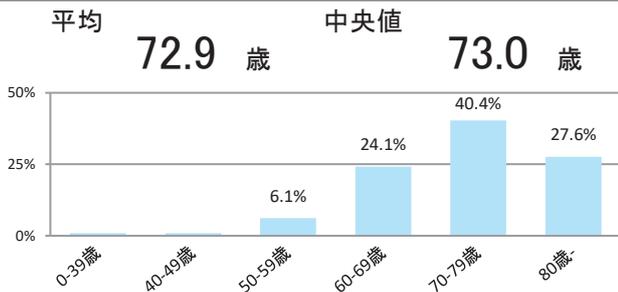


当院全登録数に占める肺がんの割合 **13.4%**

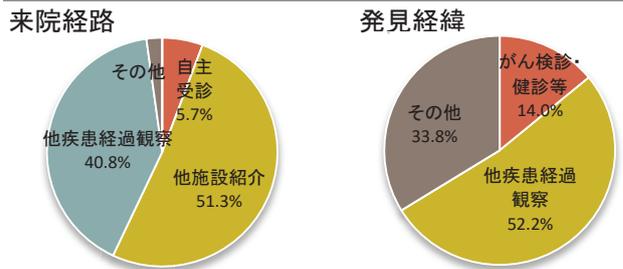
2. 登録数の年次推移



3. 年齢

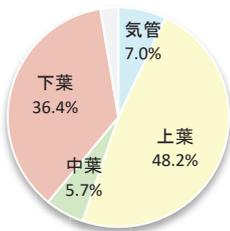


4. 来院経路と発見経緯

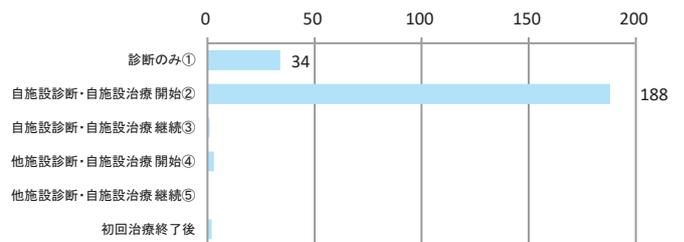


5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C339	気管	(1~3)
C340	主気管支	15
C341	上葉・肺尖部	110
C342	中葉	13
C343	下葉	83
C348	肺の境界部病巣	0
C349	肺NOS	(4~6)



6. 症例区分



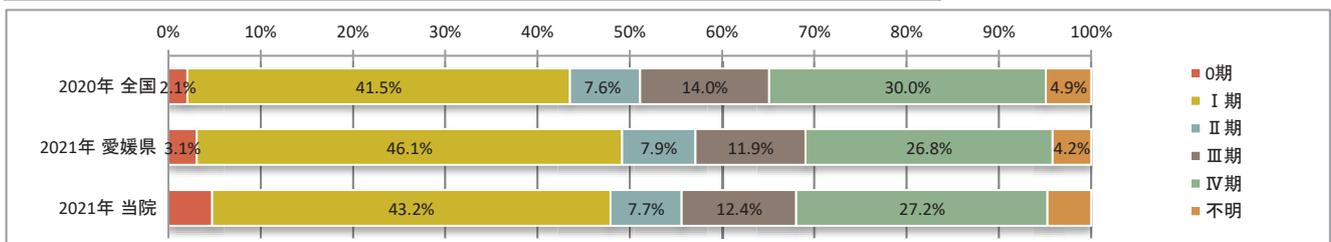
区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	192	84.2%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	223	97.8%

7. 病期分類対象の癌腫別登録数

組織分類	登録数
非小細胞癌	202
小細胞癌	25

8. UICC TNM 非小細胞癌の治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	(7~9)	73	13	21	46	(7~9)	169
割合	--	43.2%	7.7%	12.4%	27.2%	--	



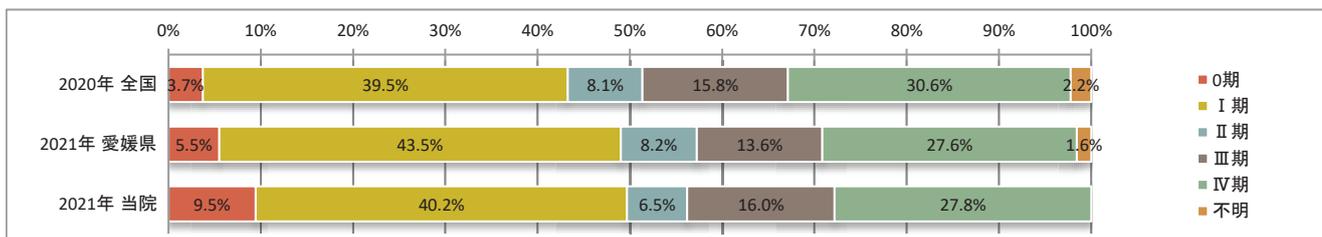
9. UICC TNM 非小細胞癌の術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	16	62	(7~9)	10	(4~6)	0	(1~3)
割合	15.8%	61.4%	--	9.9%	--	--	--
件数	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
件数	0	0	0	0	0	0	101
割合	--	--	--	--	--	--	



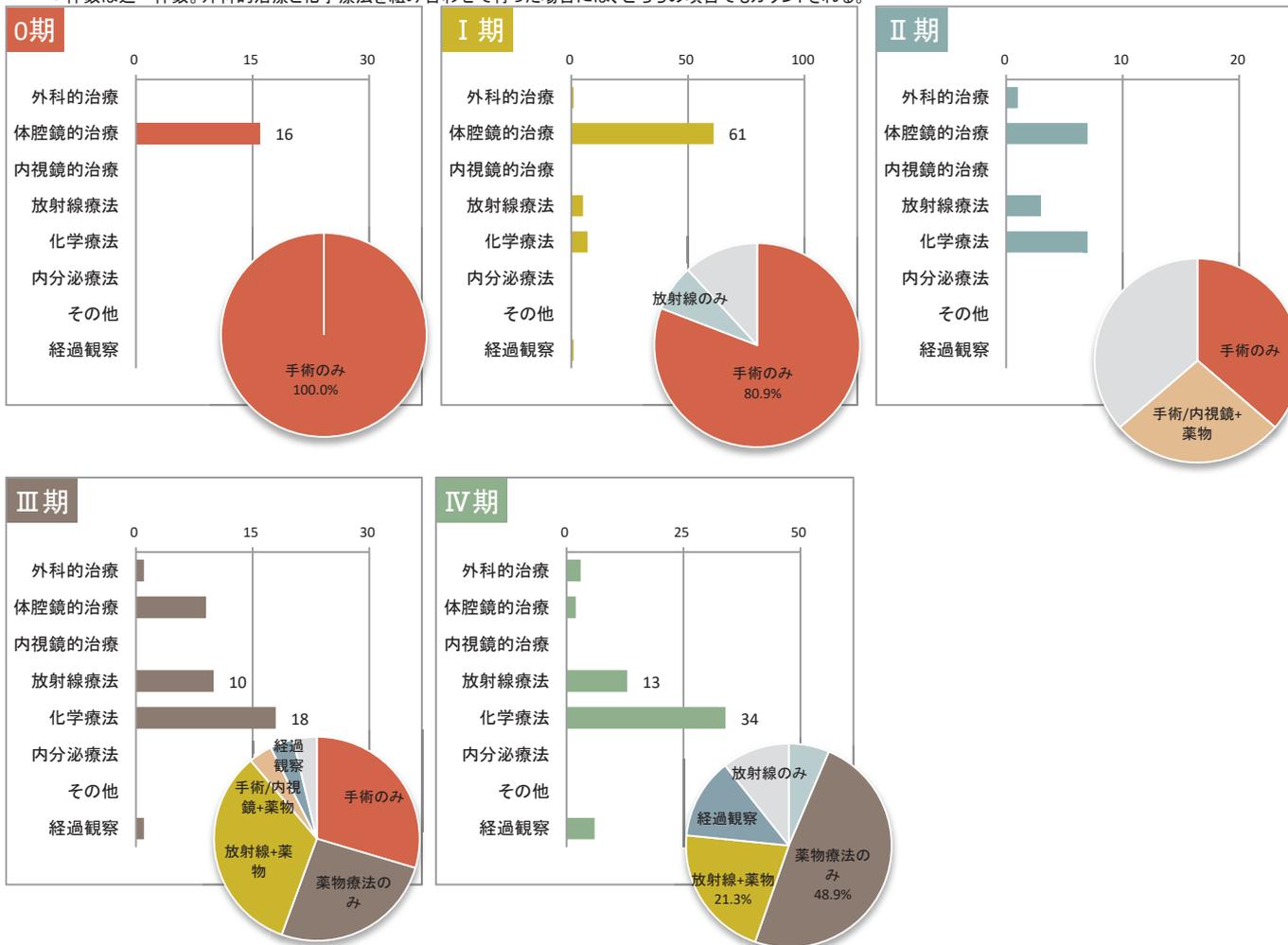
10. UICC TNM 非小細胞癌の総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	16	68	11	27	47	0	169
割合	9.5%	40.2%	6.5%	16.0%	27.8%	--	



11. UICC TNM 非小細胞癌の総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-5. 部位別：乳房

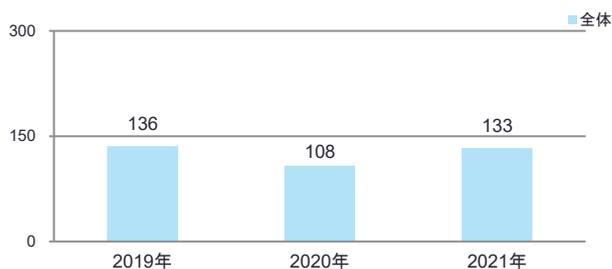
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	133
男性	0
女性	133

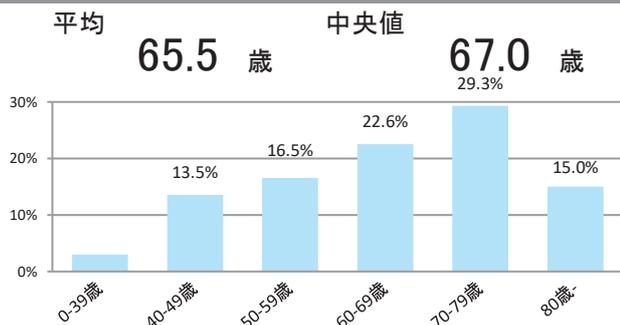


当院全登録数に占める乳がんの割合 **7.8%**

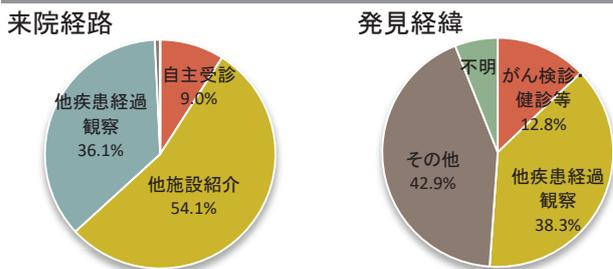
2. 登録数の年次推移



3. 年齢

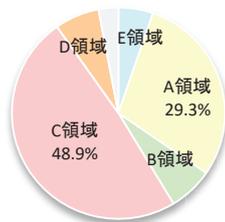


4. 来院経路と発見経緯

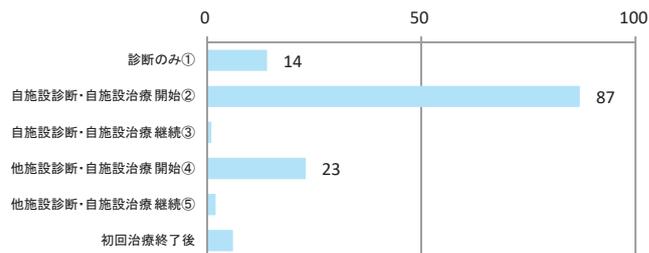


5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C500	E(乳頭部)領域	0
C501	E(乳輪部)領域 (7~9)	(7~9)
C502	A領域	39
C503	B領域 (7~9)	(7~9)
C504	C領域	65
C505	D領域 (7~9)	(7~9)
C506	C'領域	0
C508	境界部病巣	0
C509	乳房NOS (4~6)	(4~6)



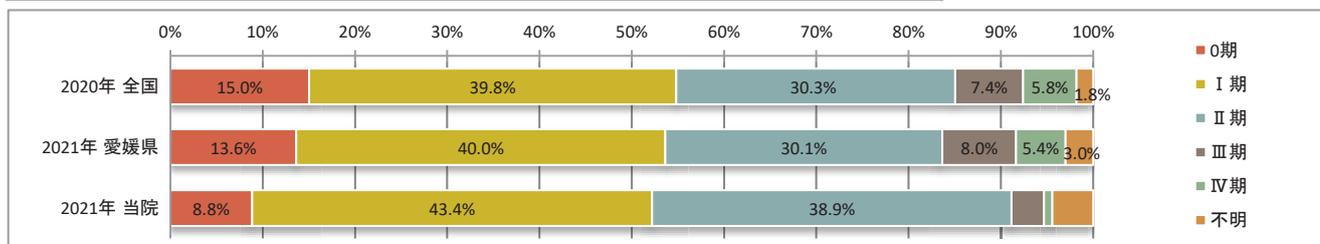
6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	113	85.0%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	102	76.7%

7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

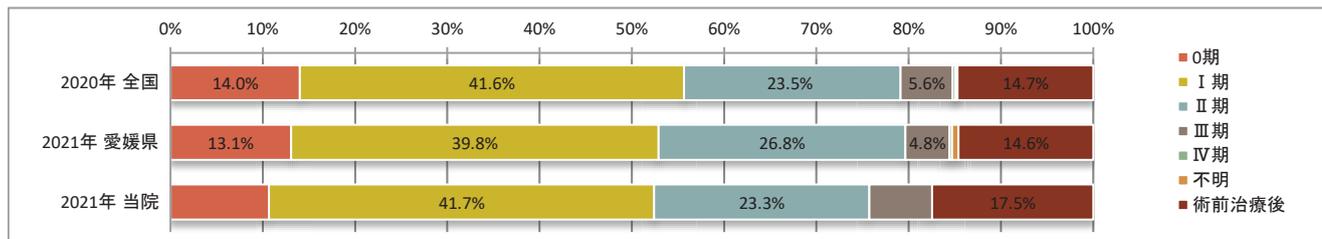
2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	10	49	44	(4~6)	(1~3)	(4~6)	113
割合	8.8%	43.4%	38.9%	--	--	--	



8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

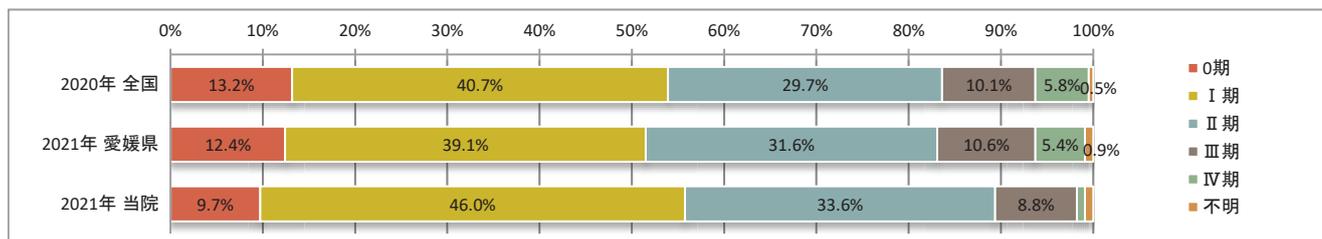
2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	(7~9)	43	24	(7~9)	0	0	18
割合	--	41.7%	23.3%	--	--	--	17.5%

件数	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
件数	(1~3)	0	0	0	0	0	103
割合	--	--	--	--	--	--	



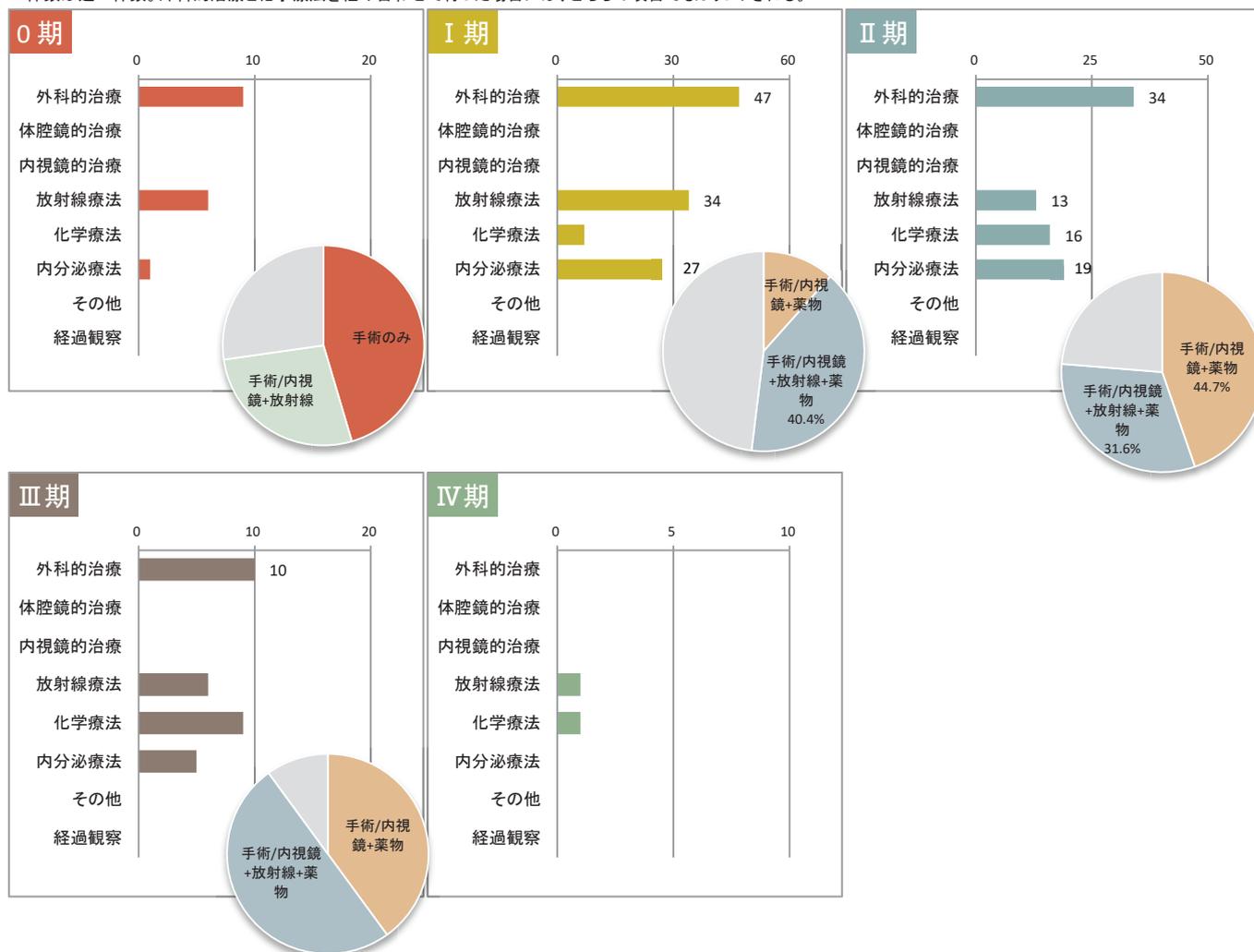
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	11	52	38	10	(1~3)	(1~3)	113
割合	9.7%	46.0%	33.6%	8.8%	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



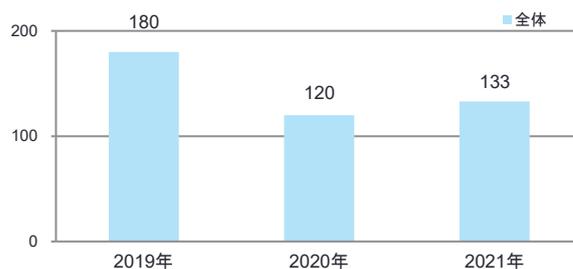
7-6. 部位別：前立腺

1. 登録数と男女割合

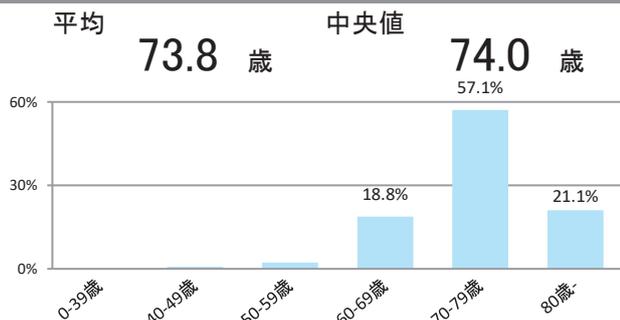
登録数	
全体	133

当院全登録数に占める前立腺がんの割合 **7.8%**

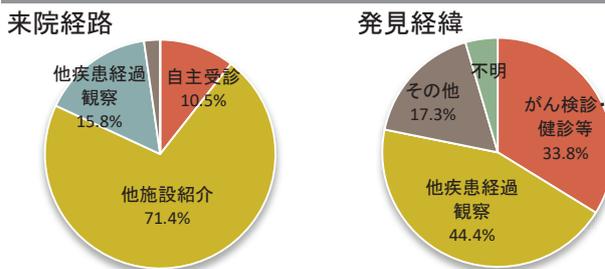
2. 登録数の年次推移



3. 年齢



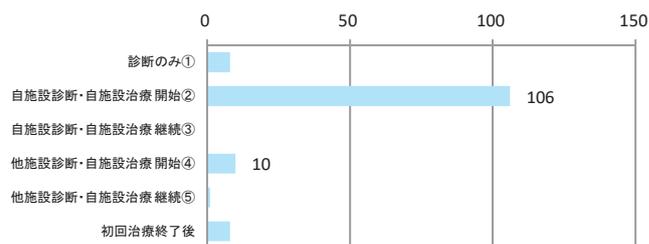
4. 来院経路と発見経緯



5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C61.9	前立腺	133

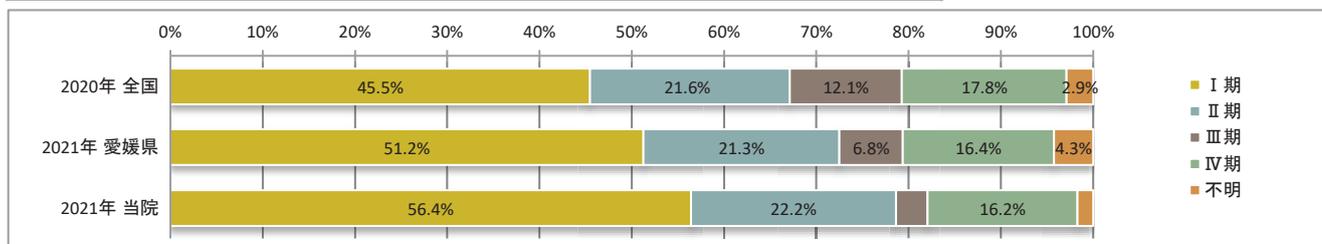
6. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	117	88.0%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	114	85.7%

7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

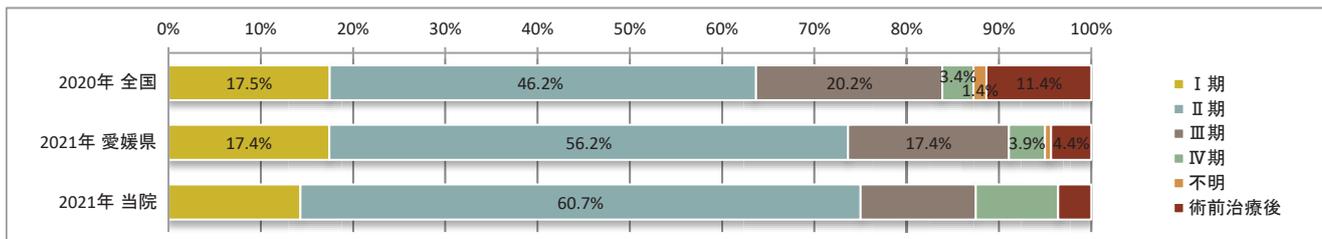
2021年	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	合計
件数	66	26	(4~6)	19	(1~3)	117
割合	56.4%	22.2%	--	16.2%	--	



8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

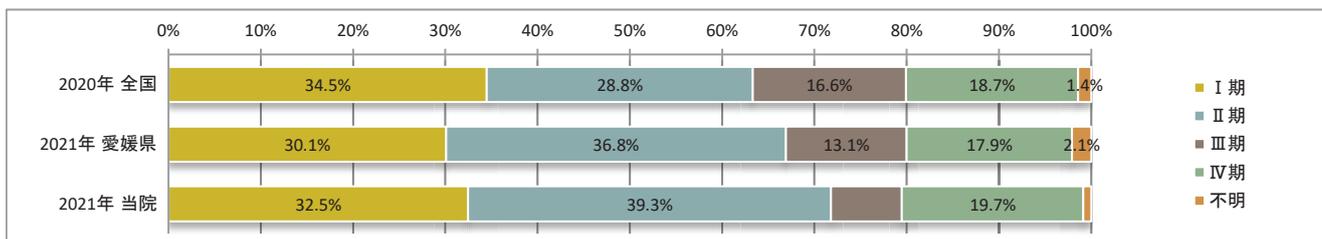
2021年	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	術前治療後
件数	(7~9)	34	(7~9)	(4~6)	0	(1~3)
割合	--	60.7%	--	--	--	--

	(他)I 期	(他)II 期	(他)III 期	(他)IV 期	(他)不明	合計
件数	0	0	0	0	0	56
割合	--	--	--	--	--	



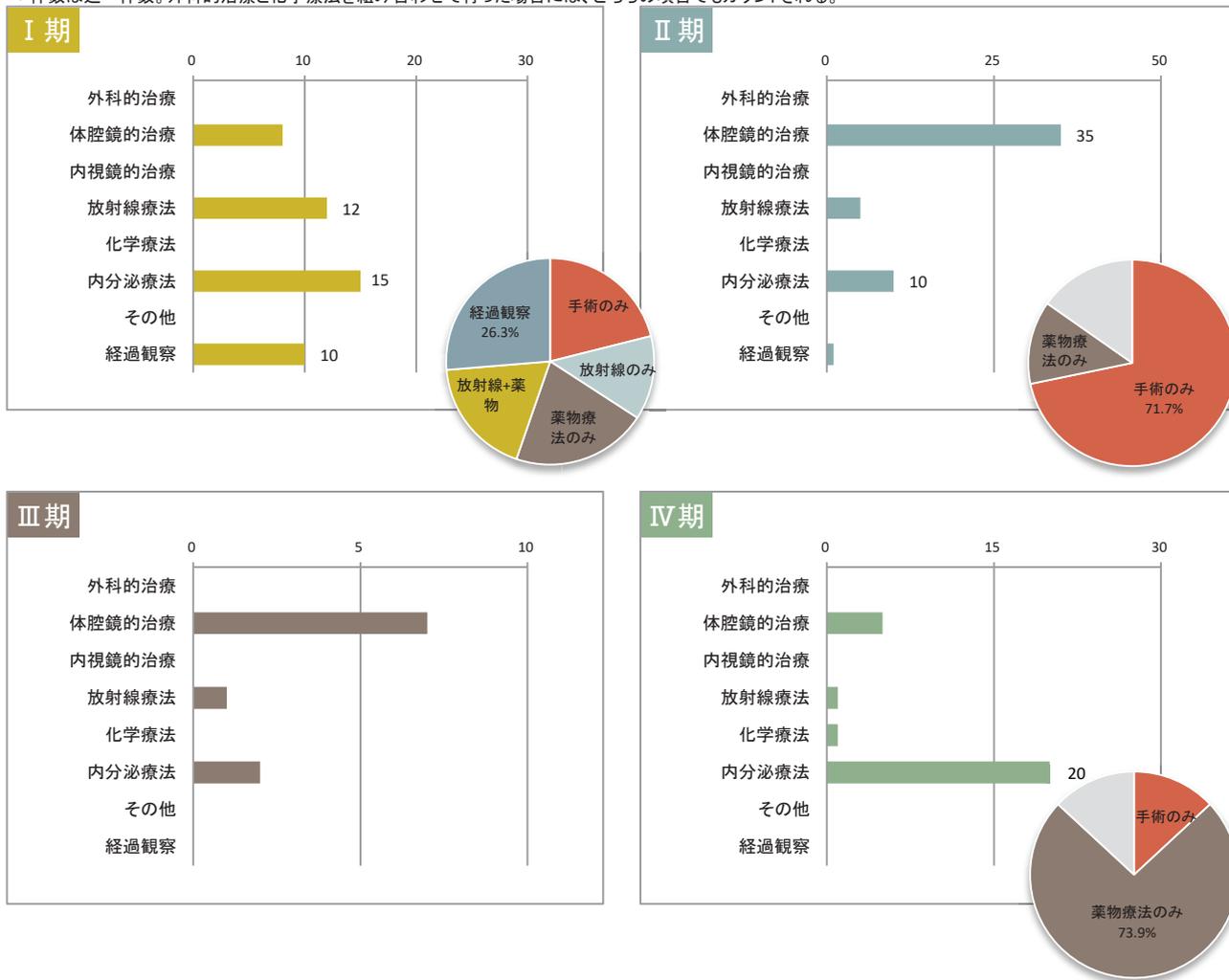
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	38	46	(7~9)	23	(1~3)	117
割合	32.5%	39.3%	--	19.7%	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



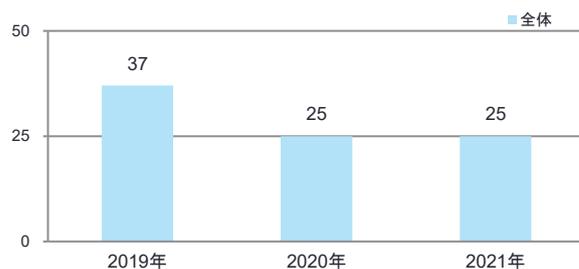
7-7. 部位別：子宮頸部

1. 登録数と男女割合

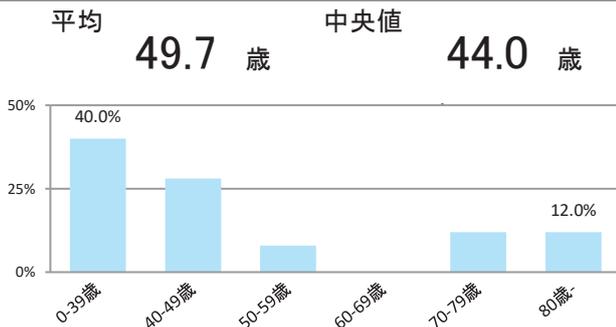
登録数	
全体	25

当院全登録数に占める子宮頸がんの割合 **1.5%**

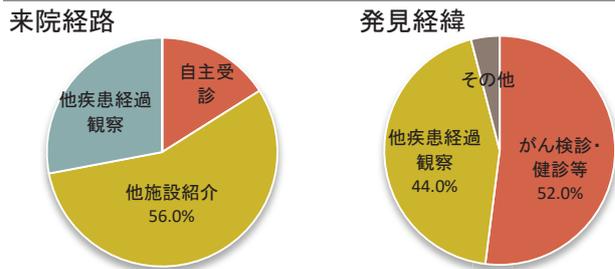
2. 登録数の年次推移



3. 年齢



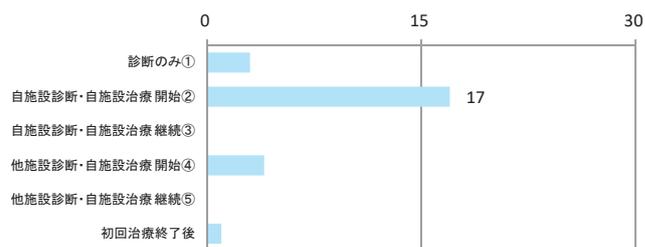
4. 来院経路と発見経緯



5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C530	内頸部	0
C531	外頸部	0
C538	頸部境界部	0
C539	頸部詳細不明	25

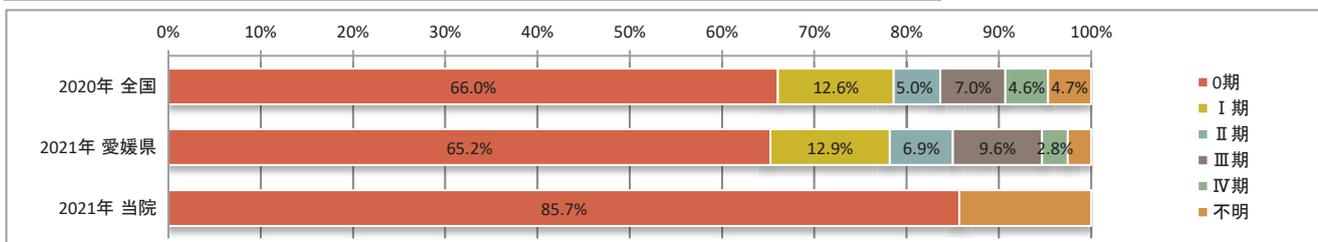
6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	21	84.0%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	20	80.0%

7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

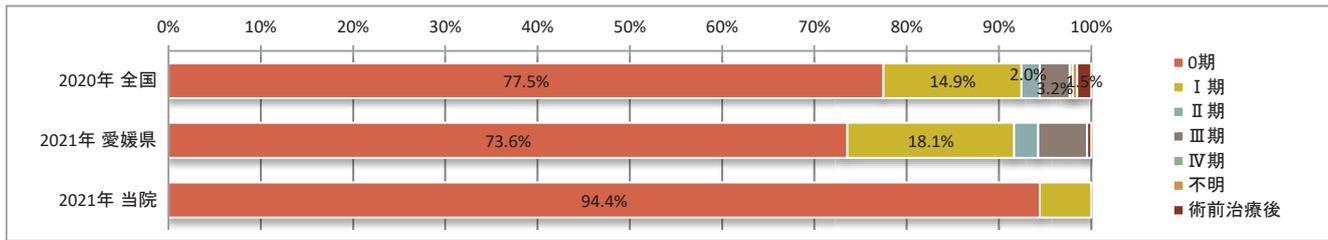
2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	18	0	0	0	0	(1~3)	21
割合	85.7%	--	--	--	--	--	



8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

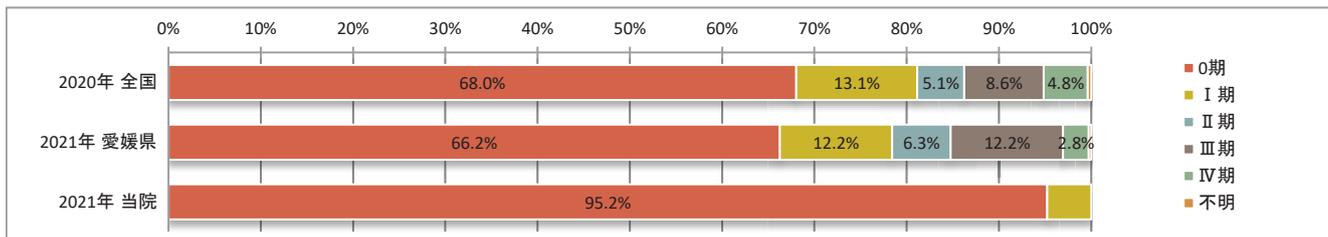
2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	17	(1~3)	0	0	0	0	0
割合	94.4%	--	--	--	--	--	--

	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
件数	0	0	0	0	0	0	18
割合	--	--	--	--	--	--	



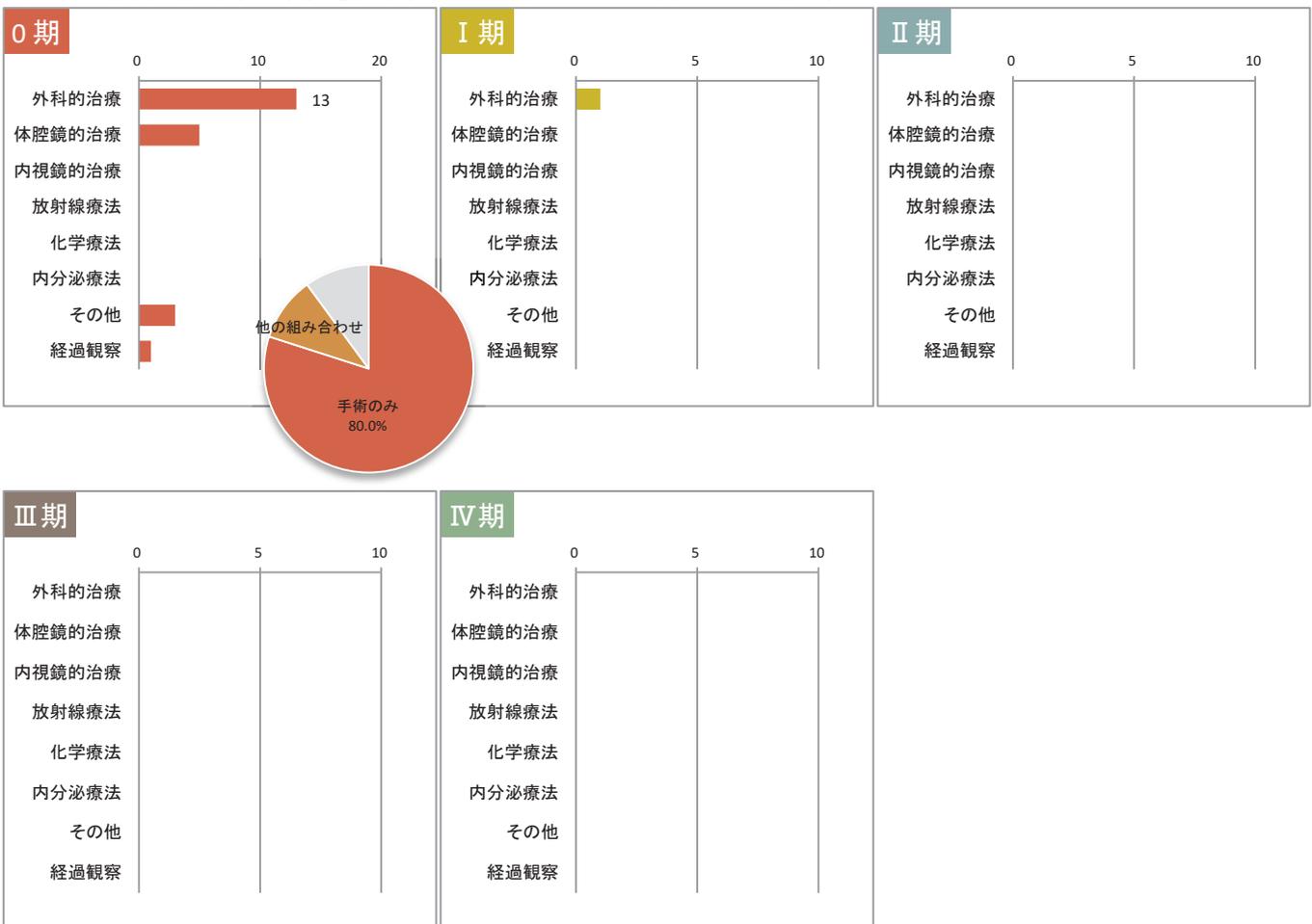
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	20	(1~3)	0	0	0	0	21
割合	95.2%	--	--	--	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



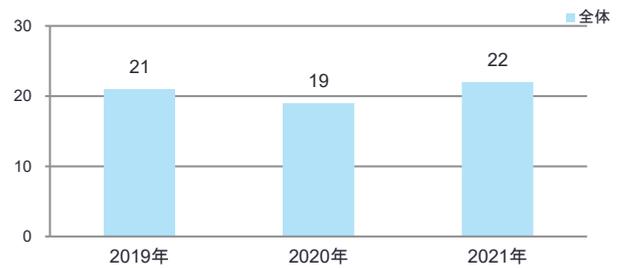
7-8. 部位別：子宮体部

1. 登録数と男女割合

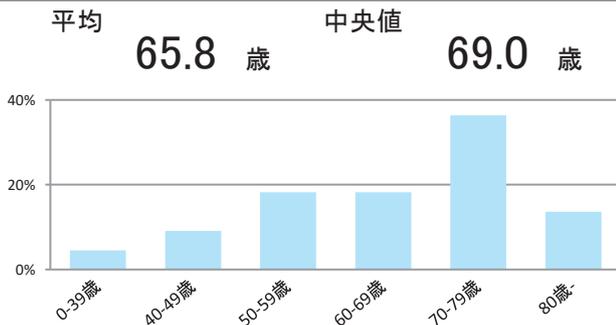
登録数	
全体	22

当院全登録数に占める子宮体がんの割合 **1.3%**

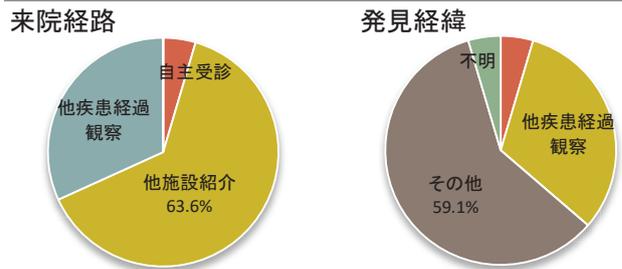
2. 登録数の年次推移



3. 年齢



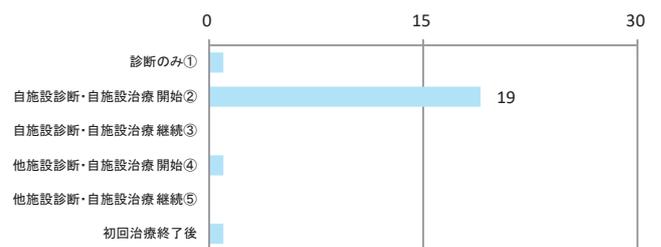
4. 来院経路と発見経緯



5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C540	子宮峡部	0
C541	子宮内膜	20
C542	子宮筋層	(1~3)
C543	子宮底部	0
C548	体部境界部	0
C549	体部詳細不明	0

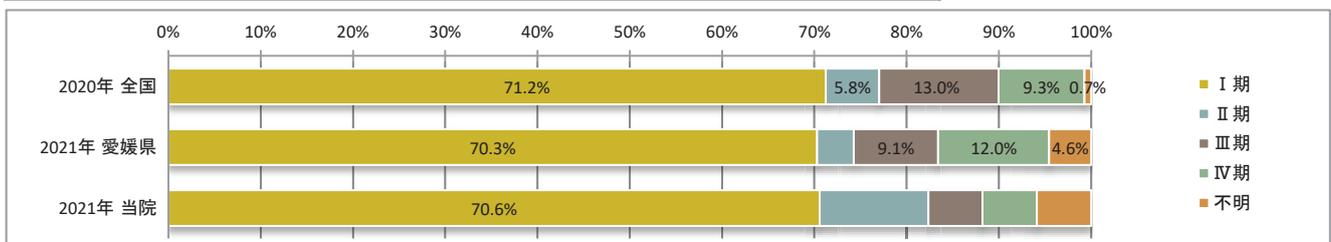
6. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	20	90.9%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	20	90.9%

7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

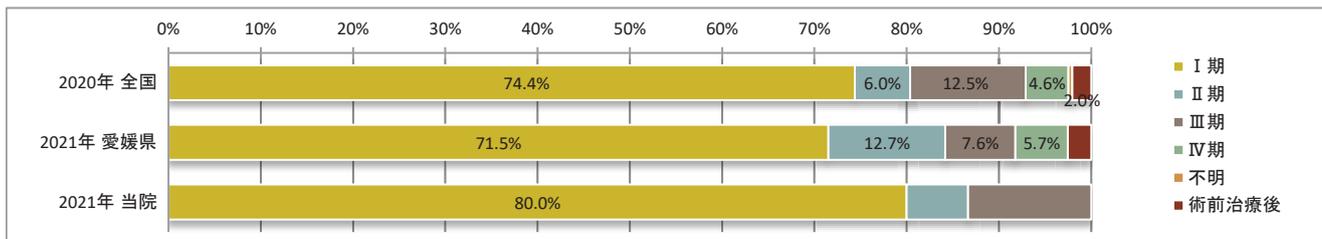
2021年	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	12	(1~3)	(1~3)	(1~3)	(1~3)	17
割合	70.6%	--	--	--	--	



8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

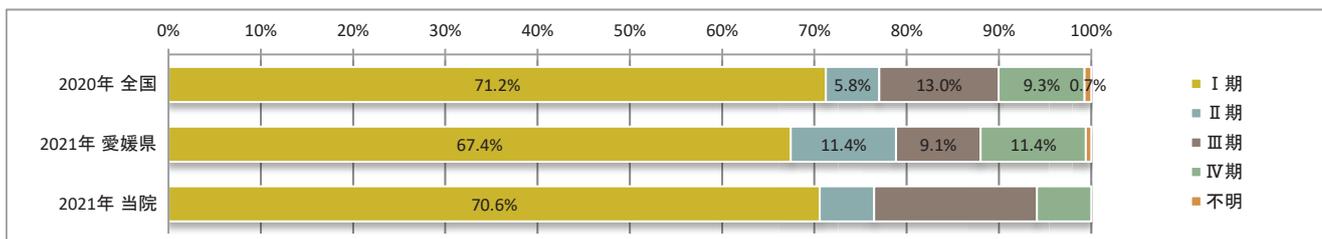
2021年	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	12	(1~3)	(1~3)	0	0	0
割合	80.0%	--	--	--	--	--

	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
件数	0	0	0	0	0	15
割合	--	--	--	--	--	



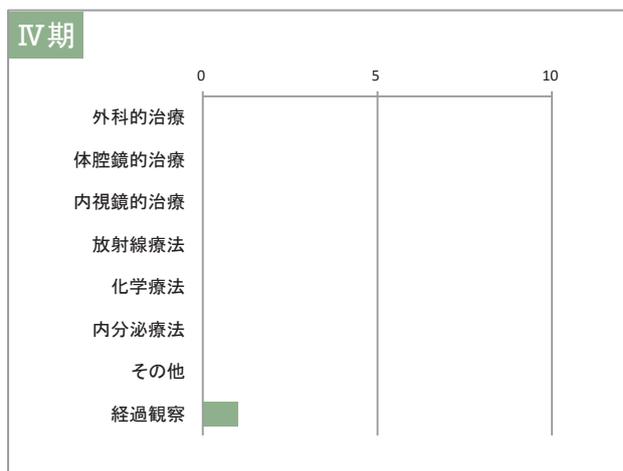
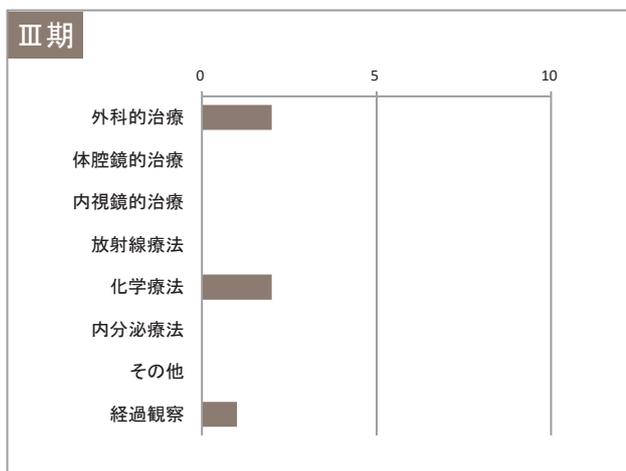
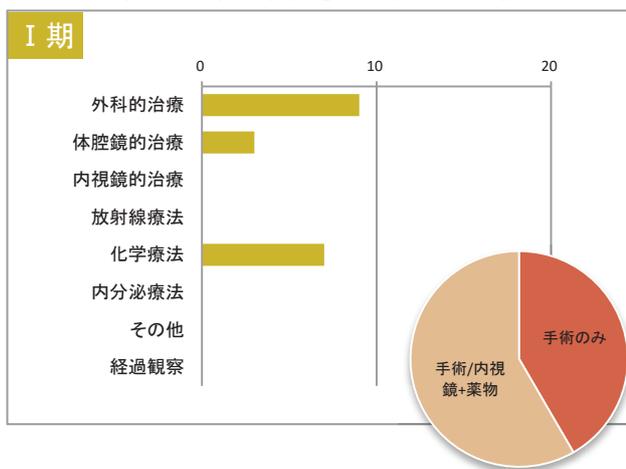
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	12	(1~3)	(1~3)	(1~3)	0	17
割合	70.6%	--	--	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

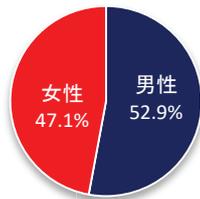
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせで行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-9. 部位別:血液腫瘍

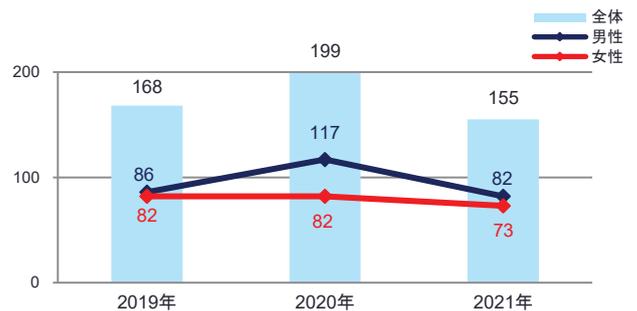
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	155
男性	82
女性	73

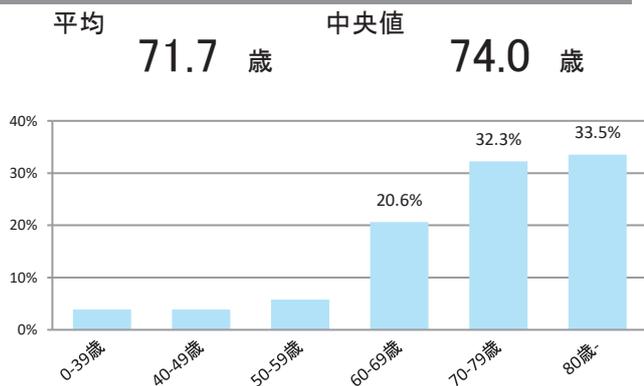


当院全登録数に占める血液腫瘍の割合 **9.1%**

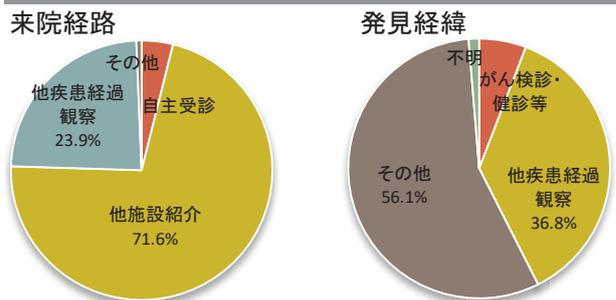
2. 登録数の年次推移



3. 年齢

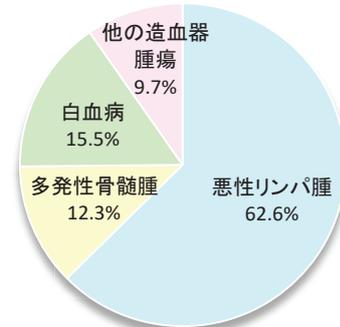


4. 来院経路と発見経緯



5. 分類別登録数

	2019年	2020年	2021年
悪性リンパ腫	73	98	97
多発性骨髄腫	15	13	19
白血病	37	48	24
他の造血器腫瘍	43	40	15

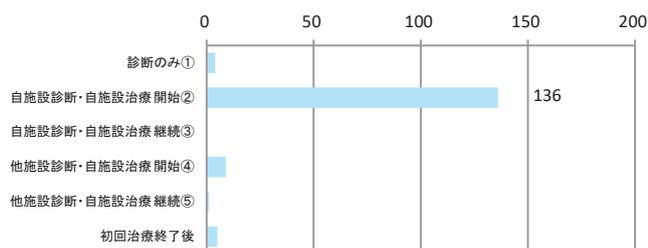


2021年分類別登録の割合

6. 詳細組織形態別登録数(WHO2017)

WHO2017に基づく分類	2019年	2020年	2021年
骨髄増殖性疾患、肥満細胞症	14	19	(7~9)
骨髄異形成・骨髄増殖性腫瘍・骨髄異形成症候群	33	35	15
急性骨髄性白血病及び関連前駆細胞腫瘍	21	24	12
分化系統不明瞭な急性白血病	0	0	0
その他骨髄系腫瘍	0	0	(1~3)
前駆型リンパ球系腫瘍	(1~3)	(4~6)	(4~6)
リンパ系腫瘍			
成熟B細胞腫瘍	64	82	81
形質細胞腫瘍	15	13	18
成熟T細胞およびNK細胞腫瘍	11	11	(7~9)
ホジキンリンパ腫	(1~3)	(4~6)	(4~6)
その他リンパ系腫瘍	(4~6)	(1~3)	(1~3)
組織球及び樹状細胞腫瘍	0	0	0
その他(上記で分類できないもの)	0	0	0

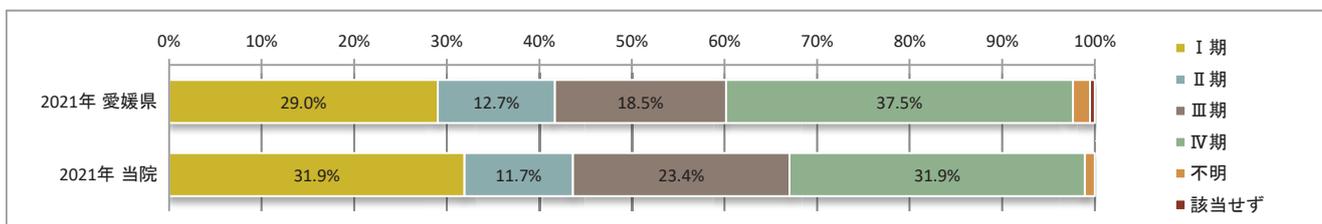
7. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	146	94.2%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	140	90.3%

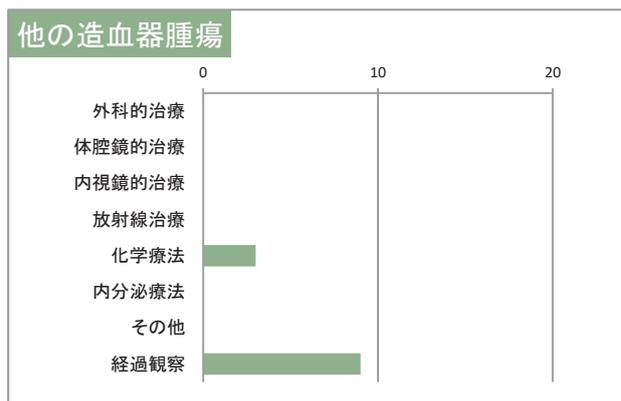
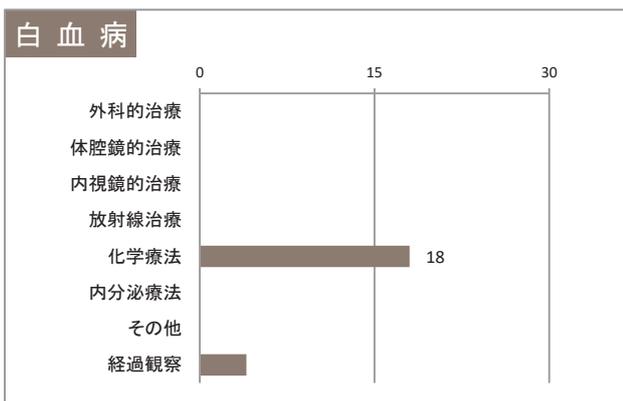
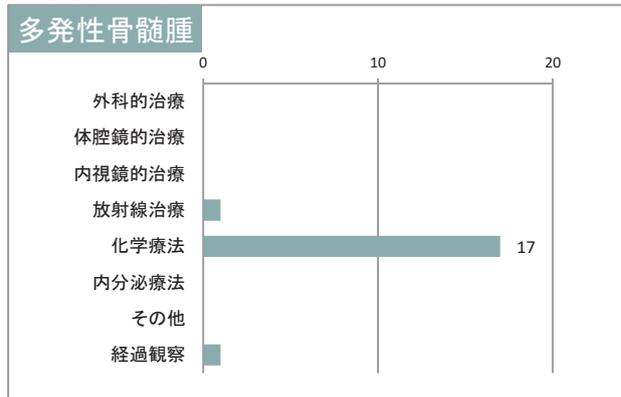
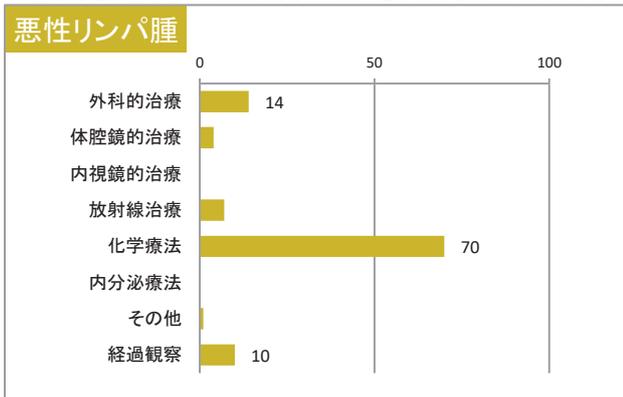
8. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、悪性リンパ腫のみ>

2021年	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	該当せず	合計
件数	30	11	22	30	(1~3)	0	94
割合	31.9%	11.7%	23.4%	31.9%	--	--	



9. 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



説明ポイントの解説

説明ポイント①

前年と比較し登録件数は増加した

2021年診断症例の全登録数は1,720件(前年1,680件)と40件増加した。

部位別登録数では胃は33件増加し211件、乳房は25件増加し133件であった。年々増加傾向にあった血液腫瘍は155件(前年199件)と減少した。

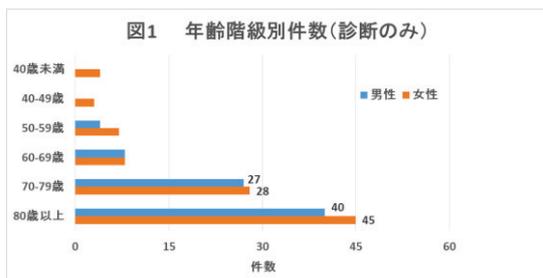
なお、部位別登録数の推移では、診療科により治療機器の導入や新病院開院(令和3年3月15日)の影響による変動があったと考えられる。

説明ポイント②

自施設診断・自施設初回治療の割合がやや低い

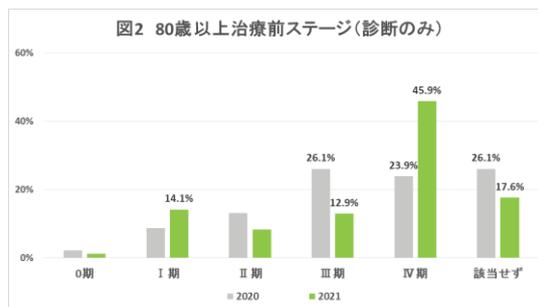
当院は、例年自施設診断・自施設初回治療開始の割合が愛媛県全体と比較し高い割合を示しているが、2021年(73.4%)では昨年(78.0%)と比べ4.6%低い。しかし、初回治療の過程における当院が果たした役割はきわめて大きく、このことから地域密着型の病院と考えられる。

一方、診断のみは、2021年(10.1%)で昨年(6.4%)と比べ3.7%増加していた。診断のみの症例を検証すると年齢階級別件数(図1)では、男女ともに80歳以上が多かった。



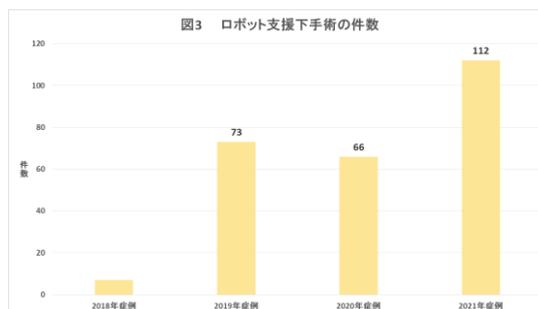
80歳以上の治療前ステージでは、IV期が

45.8%(前年23.8%)と前年より高かった。その理由を調べるとインフォームド・コンセントを実施し、高齢のため治療を希望しなかった例や、緩和ケアを希望され他施設へ紹介した例だった。(図2)



説明ポイント③

2021年症例はロボットを用いた手術の件数が多かった



当院の自施設責任症例は86.6%(前年91.1%)と減少していたが、愛媛県の割合と比較すると高い割合だった。部位別の自施設責任症例の割合は血液腫瘍(94.2%)が最も高い。これまで「内科」の1部門として活動していたが、「血液内科」を標榜するとともに先進の細胞治療も導入するための細胞治療室の新設が割合の高い要因の一つと考えられる。また、当院は2019年4月からロボット支援下手術を泌尿器科から開始し、外科、産婦人科、呼吸器外科と拡大してきた。2021年症例では開始以来112件(2019年73件、2020年66件)と最も多く、ロボット支援下手術が標準術式の一つとし

て定着してきたと考える。

説明ポイント④

担当医療圏が96%である

当院の担当医療圏は、松山圏域と八幡浜・大洲圏域である。担当医療圏の全登録数に占める担当医療圏の登録数割合は、96.0%（昨年94.8%）と前年より高い。なかでも当院所在地である松山圏域の登録数は65件増加し1,500件となった。当院が地域密着型の病院として機能していると考えられる。

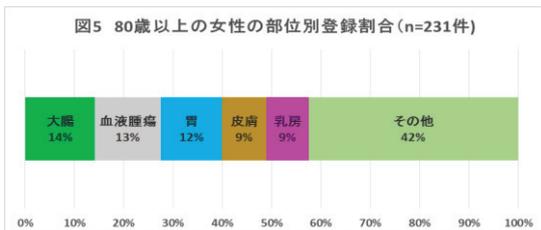
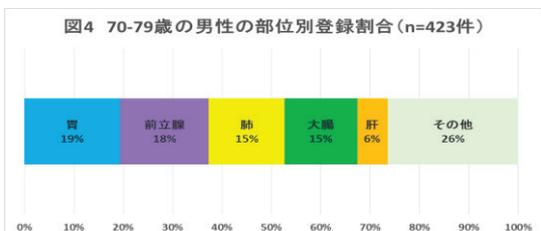
部位別の登録数に占める担当医療圏の登録割合で、乳房と子宮頸部は登録数の全てが当院担当医療圏内であった。

説明ポイント⑤

70歳以上の割合が6割以上である

当院では70歳以上の患者の登録割合が6割以上を占めており年々高齢化（66.4%←65.1%←63.5%←63.3%←60.2%）が進んでいることが分かる。愛媛県全体と比較しても70歳以上の割合が高い。

男女別年齢階級別登録数では、男性は70-79歳、女性では80歳以上が最も多い。その内訳を部位別割合で見ると男性は胃（20%）、女性は大腸（14%）が高かった。（図4・図5）



説明ポイント⑥

前年と比較すると自主受診、他疾患経過観察の割合が当院は高い

愛媛県と比較すると「自主受診」「他施設紹介」の割合は低い。前年と比較すると、当院は「自主受診」6.5%（前年6.4%）、「他疾患経過観察」28.3%（前年27.5%）が僅かだが高くなった。「他施設紹介」は前年より低かった。

院内がん登録数は昨年と比べ増加したものの、コロナにおける影響は続いていると考えられる。

説明ポイント⑦

発見経緯が「がん検診・健診等」である症例は前立腺の登録件数が最多

前年と比較し「がん検診・健診等」の登録件数は78件増加し208件だった。部位別では前立腺が45件と最も多い。当院の前立腺の発見経緯をみると、検診発見の割合は33.8%（前年12.5%）と高くなっている。他疾患経過観察中の割合では44.4%（前年60.8%）で16.4%低くなっている。

さらに発見経緯を（表1）にて昨年と比較すると、がん検診・検診発見 cStage I期・II期の割合が6.6%高く、他疾患経過観察中では0.2%高く軽微な変化があった。前年に比べ検診による発見は増え、cStage I期・II期も高い割合を示した。がん検診を積極的に受診することで早期発見に繋げることが重要であると考えられる。

（表1）

発見経緯	cStage	2020年症例	2021年症例(昨年比)
がん検診・健診等	I期	66.7%	68.9%(+2.2%)
	II期	20.0%	24.4%(+4.4%)
他疾患経過観察中	I期	53.4%	54.2%(+0.8%)
	II期	19.2%	18.6%(-1.4%)